

令和 2 年 6 月 20 日現在

機関番号：12608

研究種目：新学術領域研究（研究領域提案型）

研究期間：2014～2018

課題番号：26103006

研究課題名（和文）スピン変換機能設計

研究課題名（英文）Functional design of spin conversions

研究代表者

村上 修一（Murakami, Shuichi）

東京工業大学・理学院・教授

研究者番号：30282685

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 126,600,000円

研究成果の概要（和文）：新学術領域「ナノスピン変換科学」の理論班として、スピン変換にかかわる様々な新規現象を理論的に予言した。代表的な成果として、スピン流の緩和による力学的トルク生成理論・スピン流を介した流体発電現象の理論・スピン変換及びスピン輸送の帯磁率理論と反強磁性体への応用・マルチフェロイックス物質におけるエレクトロマグネトンのシフトカレントの理論・フォノンの非相反伝播の理論・YIGおよび関連物質でのスピン変換現象の理論・フォノン角運動量の誘起とスピン変換に関する理論・らせん系の結晶のスピン構造と軌道磁化の理論を構築した。関連して同領域の実験研究者と共同で、実験方法の構築や実験データの理論的解釈を行った。

研究成果の学術的意義や社会的意義

本研究でスピン変換に関わるさまざまな新現象を発見・探索し、またスピン変換現象に理論的な理解を与え、統一的な学理を与えることができた。スピン変換現象の多くは、単純で普遍的な構造・材料に発現しており、特殊な材料、複雑な構造、強磁場・高圧・極低温等の極端な環境を必要としないものが多い。そのため今後のさらなる研究の深化や他分野への波及効果、さらには応用の可能性も期待されるものが多い。例えば材料科学としては、多種多様な磁性体の物性を理解するために、スピン変換現象は好適な舞台であることを明らかにした。さらに液体や力学的トルク、フォノン等を、新たにスピン変換現象の舞台となることを示した。

研究成果の概要（英文）：As the theory group in the project “nano spin-conversion science”, we theoretically predicted various new phenomena in spin conversions. In particular, we constructed theories on mechanical torque generation by spin-current relaxation, on electricity generation in a liquid via spin current, on spin conversion and spin transport via susceptibility, on shift current by electromagnons in multiferroics, on nonreciprocal transport of phonons, on spin conversions in YIG and related materials, on generation of phonon angular momentum and its conversions to spins, and on spin structure and orbital angular momentum in chiral crystals. We also closely collaborate with experimental groups in the same project and provided them with proposals of experimental setups and interpretation of the experimental data.

研究分野：物性理論

キーワード：スピンエレクトロニクス 物性理論 磁性体 スピン流

様式 C-19、F-19-1、Z-19 (共通)

## 1. 研究開始当初の背景

スピントロニクス研究は最近急速な発展を遂げてきている。その基本をなすのがスピン変換であり、固体電子のスピンの流れは光、磁化、熱等と相互に変換することが明らかになってきている。この分野は以前より日本が世界に先駆けて様々な重要な成果を生み出してきた。たとえば特定領域研究「スピン流の創成と制御」では、金属デバイスを用いたスピンホール効果の観測やスピンゼーベック効果の発見など多数の重要な成果が生まれ、これらの研究を皮切りにスピン変換に関わる新しい現象が次々と発見されてきている。

これらの研究に理論研究が果たしてきた役割は大きい。スピンホール効果、スピン起電力、スピンゼーベック効果、電流誘起磁壁移動、マグノンホール効果、トポロジカル絶縁体、スピンポンピングなど、広い意味でスピン変換に関わる新現象発見・探索に関して、本計画研究の班員含む理論研究者は中心的役割を果たしてきた。こうしたスピン変換現象に広く共通する特徴は、比較的単純で普遍的な構造・材料に発現していることである。非常に特殊な材料、複雑な構造、強磁場・高圧・極低温等の極端な環境を必要としないため、こうしたスピン変換現象は、現象の本質を抽象しモデル化するという理論研究には好適な研究対象となる。それがまさに、スピン変換現象で理論が重要な役割を果たしてきた理由であるとともに、今後さらにスピン変換の新現象を探索するうえでもその重要性を保つと期待できる。

一方で、理論と実験との連携が有効に働いてきたことも、スピン変換の物理の大きな特徴である。理論で予言されたことがすぐに実験での観測につながる、もしくは逆に実験での新現象報告が直ちに理論的解釈と新学理の構築につながる、といった例がこの数年でも数多く見られる。このことも、比較的単純で普遍的な構造・材料を用いていることが一因であろう。また同時に、単純な構造や材料での新現象が、近年になるまで発見されずに眠っていたということは驚くべきことであると同時に、スピン変換現象の深遠さと今後の可能性を示唆するものである。

## 2. 研究の目的

本計画研究ではスピン変換の物性を理論的な立場から創出することを目指す。アプローチの方針は以下のようなものである。

(a)新しいスピン変換機能の探索・学理の構築・系の理論的探索。

これを達成するために、(a1)新しい理論的枠組みに立脚したスピン変換物性現象の予言、(a2)新材料・新物質を用いたスピン変換機能追究、(a3)界面、薄膜など構造を利用したスピン変換機能、の3つの方針に立脚して研究を行う。従来のスピントロニクス研究に、スピン変換という視点を持ち込み、(a1)-(a3)という方針に立脚することで、新しい切り口でスピン変換機能探索を行い、それに伴う学理を理論的に構築し、それを実現する系を理論的に探索する。領域内の実験研究者との連携を生かし、適宜実験研究者との議論により現実の系に即した理論研究を行う。

(b) A01~A04 実験班との連携によるスピン変換機能探索。

(特に理論面からの実験成果の解釈、実験方法の提案、新しい方向性の模索。)

歴史的にも新現象の発見では、理論主導で行われたものと、実験で先に発見されてそれを理論的に解釈してきたものがある。後者のような例をサポートするため、実験研究者から成る A01~A04 班との連携による新現象創出を目指す。本分野では以前より理論と実験との連携が強く、これを維持しさらに新たな連携関係を創成し研究成果に結び付ける。

## 3. 研究の方法

(a)新しいスピン変換機能の探索・学理の構築・系の理論的探索について、前項(a1)~(a3)の3方針に立脚して、新しい方向性を探り研究を深化・発展させる。

研究代表者である村上は、(a1)(a3)に関しスピン波(マグノン)のバンド構造の数理的構造に基づく新機能創成・スピン変換設計を行う。また電子系に関連して最近提案された多様なトポロジカル相をマグノン系等に応用する。また同時に(a3)に関連して、構造を利用した新しいスピン変換の機能創成を考える。

前川は、(a1)に関連し、インピーダンス不整合問題などの欠点を克服する有力なスピン流生成方法である「スピンポンプ」について線型応答理論に基づく定式化を行い、多体効果などを取り入れてスピン変換機能の創成、制御の方向性を探索する。

永長は、主に(a2)に関し反転対称性と時間反転対称性を同時に破った系におけるスピン変換を理論的に開拓する。磁性と強誘電が共存するマルチフェロイック物質、トポロジカルスピントクスチャーであるスキルミオン構造を示すカイラル磁性体、新しい量子ホール状態としてトポロジカル絶縁体の表面状態を使った強磁性体、などによるスピン変換機能を扱う。特に光や電流によるスピン駆動、スピン歳差運動による電流生成、スピントクスチャーと電荷の関係、などを調べ、スピン変換の新しい方法論を提案する。

多々良は、(a1)に関連してスピンと他自由度の間の変換を、スピンに結合する有効電磁場(スピン電磁場)を用いて行う可能性を理論的に検討する。これと通常の電荷の電磁場との結合を記述する理論を構築し、スピンのもつ情報を電気信号や光、マイクロ波などに変換するメカニズムの解明、及び新しいスピン制御メカニズムとしての可能性を探る。スピンの制御及び電荷、電磁波などへの変換の多様な可能性を開拓する。

Bauer は(a1)で、Onsager 相反性に基づきさまざまなスピン変換機能を網羅的・統一的に扱う枠組みを構築し、新機能の可能性を探る。また(a3)に関し、強磁性絶縁体界面でスピン軌道相互

作用・強磁性近接効果を検討し、スピンゼーベック効果などスピン変換機能を発現・増進させる可能性を検討し、また(a2)(a3)に関して、スピンホール磁気抵抗のように、薄膜、スピンバルブ、超格子などの構造に起因したスピン変換機能を探索する。

第二に、(b) A01～A04 実験班との連携によるスピン変換機能探索として、現在進行中、計画中の連携研究を推進する。スピン変換現象に関わる実験の結果の理論的解釈や、それに基づいた新しい学理の構築を行うとともに、A05 班内で情報を共有して組織的に研究を推進する。例えば(b)で実験班との連携で発見された新現象について、その学理を(a)で追究し、また逆に(a)で提案された新現象・新物質・新構造に関して、A01～A04 班へ実験の提案や研究の連携を提案する。

#### 4. 研究成果

代表的な研究成果は以下の通りである。

##### (1) スピン流の緩和による力学的トルク生成の理論

(前川、齊藤 (A04 班) 他との共同研究 [Nature Communications 10, 2616 (2019), プレスリリース「スピン流が機械的な動力を運ぶことを実証～ミクロな量子力学からマクロな機械運動を生み出す新手法～」, 2019年6月13日])

スピン角運動量の流れであるスピン流は物質中で緩和する。このとき、全角運動量が保存するため、スピン角運動量は力学的角運動量へと変換される。本研究では、理論計算から見積もった力学的角運動量の大きさと磁性絶縁体で構成されるカンチレバーで観測される振動とを比較することで、スピン流の緩和で力学的トルクが生成されることを実証した。

磁性絶縁体であるイットリウム鉄ガーネット(YIG)を用いてマイクロカンチレバーを作成した(図1)。カンチレバーの根元を加熱すると、スピンゼーベック効果によりスピン流が注入され、カンチレバーの先端方向(x方向)へ流れる。スピン流がカンチレバー中で緩和する際にも全角運動量は保存するため、スピン角運動量が力学的角運動量へと変換される。これがトルクとして働き、カンチレバーを振動させる。トルクの大きさが、カンチレバーの最小感度に達するために必要な熱エネルギーを理論的に見積もると、実験結果と定量的に一致し、スピン流の緩和により力学的トルクが生成されていることが実証された。

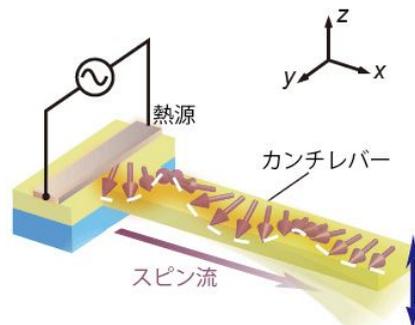


図1: YIGにより構成されるカンチレバーの根元部分の熱流がスピン流を引き起こし、カンチレバーを振動させる。

##### (2) スピン流を介した流体発電現象の理論

(前川、齊藤 (A04 班) 他との共同研究 [Nature Communications (2020)])

電子の自転の流れであるスピン流を介した流体発電現象のマイクロメートルスケールでの微細流路における特性を解明し、微細流路では発電効率が大幅に向上することを発見した。微細流路では流れは層流と呼ばれる状態になり、微小な渦が流体の流路全領域に広くなだらかに分布する。このことが微細化に適した特性と発電効率の増大に繋がっている。我々は水銀液体金属を用いて流体発電現象を層流領域で実現した。そして、層流領域では乱流領域に比べて発電効率がおよそ10万倍後方することを確認した。

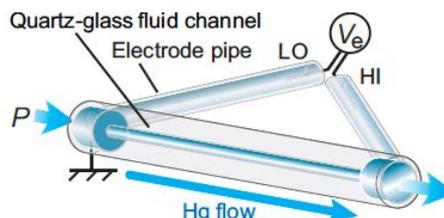


図2: スピン流体発電

##### (3) スピン変換及びスピン輸送の帯磁率理論と反強磁性体への応用

(多々良 [Phys. Rev. B 99, 180405(R) (2019), Phys. Rev. B 98, 174422 (2018)])

スピントロニクスはスピン流の概念を用いて発展してきたが、スピン流は非保存流のために現象の現象論的解釈には原理的不定性が存在する。さらに非保存性によりスピン流は測定可能量ではなく、スピン密度や電流などの物理量により間接的にアクセスする他ない。我々は駆動場と測定場とを線形応答理論で直接結びつける定式化を行い、自然で明快な理論記述を提示した。

スピンホール効果などスピン軌道相互作用によるスピン電荷変換現象は、従来はスピン流と電流の相関関数で理解されてきたが、この場合測定量であるスピン密度を求めるには拡散方程式などの古典的議論を経る必要があった。我々は、スピン密度と電流の相関関数を用いて、1つの線形応答公式により現象を明快地記述できることを示した。

従来の記述でのスピン流伝導率に相当するものは、スピンゆらぎによる強磁性帯磁率である。つまりスピン流透過の観測は、帯磁率を電気的測定により検出しているということができる。この理解では強磁性体から反強磁性絶縁体にスピン流が流れるのは自然である。この考えに基づき反強磁性絶縁体中のスピン流透過率をマグノン表示で微視的手法により計算した。その結果、

透過率は反強磁性転移温度付近でなだらかなピークを持つことを見出した。さらに、スピン流伝搬はマグノンペアによって引き起こされる現象であるが、その拡散長(減衰長)はマグノンの拡散長より一般的には長いことが分かった。我々の帯磁率理論では、スピン流の定義の不確実性という従来のスピン流理論のもつ原理的な問題を回避され、曖昧性のない予言が可能である。

スピントロニクスはすでに定量的予言と解釈が不可欠な段階であり、スピン流と現象論パラメータによる感覚的理論では不十分である。スピンと電流の相関関数などの直接的応答量に基づく曖昧性のない記述は今後不可欠であると期待される。

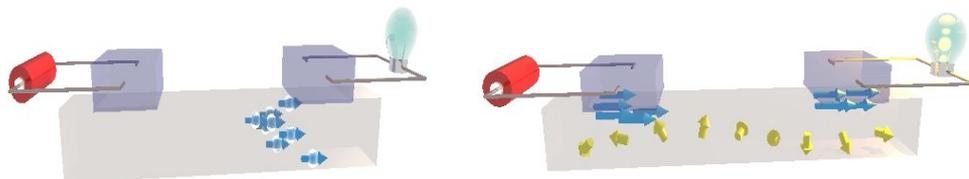


図3:(左)従来のスピン流透過描像。スピンホール効果で生成されたスピン流が反強磁性体中を透過し、反対側の電極で逆スピンホール効果として測定される。この記述には原理的不定性が伴う。(右)帯磁率理論ではスピン流透過度は強磁性帯磁率で与えられ曖昧性のない記述が可能である。

#### (4) マルチフェロイックス物質におけるエレクトロマグノンのシフトカレントの理論

(永長、東大森本グループとの共同研究 [Phys. Rev. B, 100, 235138 (2019)])

本プロジェクトではスピン励起と電流との変換を理論的に研究して来たが、一方で非線形光学効果として、反転対称性の破れた結晶における光電流の研究分野が並行して発展していた。両者は、当初関連

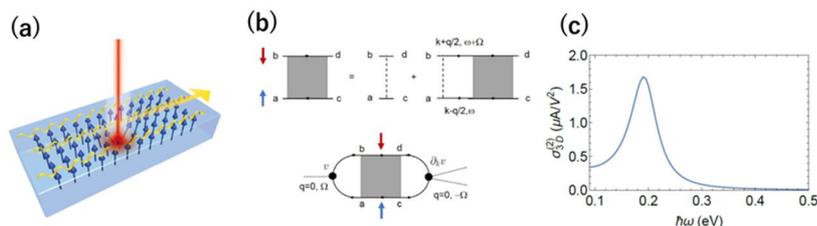


図4:マルチフェロイックス物質におけるエレクトロマグノンによるシフトカレント。(a)反転対称性を持たない磁性体結晶に光照射すると、エレクトロマグノンが励起される。(b)シフトカレントに対するファインマン図形。(c)シフトカレントの計算結果。テラヘルツ周波数領域で、電子励起なしに直流電流が誘起される。

性がなく別々の分野として研究されてきたが、マルチフェロイックス物質という強誘電と磁性秩序が共存する絶縁体において、両分野が交差することに着想を得て、スピンの集団モードを光で励起することで、直流電流が発生する機構を理論的に明らかにした。具体的には、電気分極とスピンを同時に伴うマグノン励起(エレクトロマグノン)を光励起すると、量子力学的な位相であるベリー位相の効果で、直流電流が発生することをファインマンダイアグラム法で見出した。(図4)

#### (5) フォノンの非相反伝播の理論

(永長、東大野村肇宏、ドイツ Wosnitzer グループ、東大関グループとの共同研究 [Phys. Rev. Lett. 122, 145901 (2019)])

反転対称性が破れた物質においてもフォノンの伝播速度が向きによって異なることは、通常時間反転対称性によって禁止されている。しかし、磁性体においてはこの禁止則が破れているので、

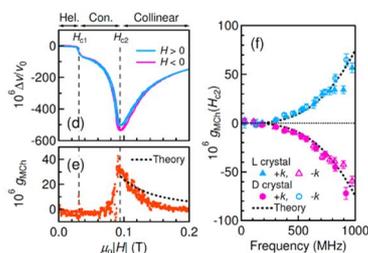


図5:フォノン伝播の非相反性。左:位相速度vの磁場との相対方向による違いの実験結果。右:マグノン-フォノン混成の概念図。

この効果が観測される可能性がある。つまり、磁性体においてスピン軌道相互作用を通じて、スピンとフォノン流の間に結合が生じる

のである。マルチフェロイックス物質 Cu<sub>20</sub>SeO<sub>3</sub> においてこの効果が世界で初めて観測され、我々はその理論を構築した。具体的にはフォノンがスピン軌道相互作用を変調する効果でマグノン

とフォノンの中で混成が起こり、マグノンの非相反な分散がフォノンの分散に転写される機構で、実験を半定量的に再現することができた。

### (6) YIG および関連物質でのスピン変換現象の理論 (パウアー)

イットリウム鉄ガーネット (YIG) や関連物質でのスピン変換現象の理論の構築を行った。特にその基本的性質・輸送や光学的性質の現象論・微視的シミュレーション等を行い、また特にスピンペルチェ効果、スピネルンスト効果やマグノンポーラロンの発見に寄与した [Nature Mat. 16, 977-981 (2017)]. またガドリニウム鉄ガーネットでのスピンゼーベック効果の符号変化を理論的に説明した。また YIG で強磁性共鳴により誘起され電気的手法で観測されたスピン移行トルクを同定した。さらに以下の研究を行った。

- (1) 空洞中の磁性体中でのマイクロ波・光・音波・スピン波との相互作用を記述する spin cavitronics の概念を提唱し、この分野での研究を推進した [ Phys. Rev. Lett. 121, 087205 (2018); Phys. Rev. Lett. 124, 107202 (2020)].
- (2) 希土類スピントロニクス分野を提唱した。電場誘起磁化反転の増大や内因性および電場由来の界面での磁気異方性などを示した [Phys. Rev. Lett. 120, 027201 (2018)].
- (3) 量子ノイズの統計も考慮し、原子論的なシミュレーションを通じて複雑な磁性体での温度に依存したスピン動力学を微視的にモデル化した。図に中性子の非弾性散乱実験に関する実験と理論を示し、光学マグノンと音響マグノンが逆向きの磁化を持つことを初めて示した。 [Y. Nambu et al., arXiv:1911.11968 Phys. Rev. Lett., in press].

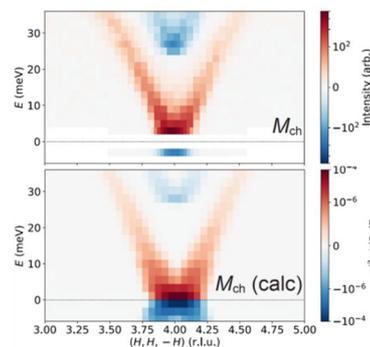


図 6: YIG の中性子非弾性散乱実験 (上図) と理論 (下図)。

### (7) フォノン角運動量の誘起とスピンへの変換に関する理論

[村上、東大南谷グループとの共同研究 [Phys. Rev. Lett. 121, 175301 (2018); Phys. Rev. B 101, 144306 (2020); Phys. Rev. Research 2, 023275 (2020)]]

結晶中のフォノンの持つ回転成分を特徴づけるために、フォノンの角運動量の概念が最近導入された。本研究では、空間反転対称性の破れた非磁性結晶においては、熱流がフォノン角運動量を誘起することを理論的に示した。例えば図に示すカイラル結晶のような空間反転対称性の破れた系においては、フォノンの各モードには回転成分を持つ。平衡状態ではその角運動量はキャンセルしてゼロであるが、熱流を流すと角運動量を獲得することが分かった。また、マルチフェロイクス物質のように、空間反転対称性と時間反転対称性が破れそれらの積の対称性が保たれている系では、電場印加によりフォノンの角運動量を誘起できることも示した。さらに、フォノンが角運動量を持つと、それによりその系にある電子状態が動的に励起されて、スピン軌道相互作用を通じてスピン磁化を作り出すことを理論的に示した。なおフォノンが回転成分をもた

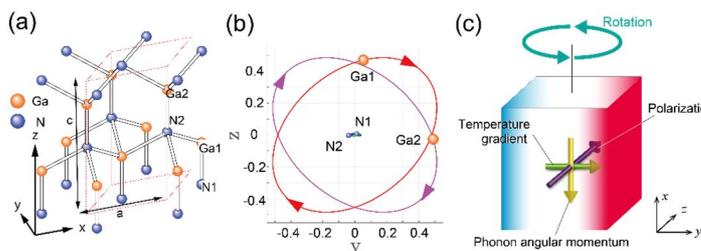


図 7: (a) 極性を持つ GaN 結晶。 (b) GaN のフォノンでの原子核の軌跡。 (c) 熱流によるフォノン角運動量誘起。

ず振動のみ  
の場合は、  
時間反転対  
称性からス  
ピン磁化は  
ゼロである  
ことも分か  
った。

### (8) らせん系の結晶のスピン構造と軌道磁化の理論

[村上、産総研三宅グループ、東大石坂グループ等との共同研究 [Phys. Rev. Lett. 114, 206401 (2015); Phys. Rev. Lett. 124, 136404 (2020)]]

特に対称性の低い系の例として、カイラル結晶のテルルのバンド計算を行った。その結果、圧力下でワイル半金属が実現されること、および伝導帯のスピン構造が波数空間で放射状となり、よく知られたラシュバ分裂とは異なることを見いだした。これはスピン分解角度分解光電子分光実験により実証された。

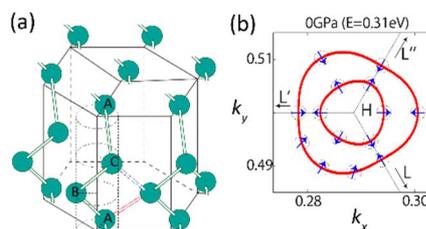


図 8: (a) テルルの結晶構造。 (b) テルルの H 点まわりスピン構造。

## 5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計262件（うち査読付論文 261件 / うち国際共著 133件 / うちオープンアクセス 42件）

1. 著者名 Hamada Masato, Murakami Shuichi	4. 巻 101
2. 論文標題 Phonon rotoelectric effect	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 144306
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1103/PhysRevB.101.144306	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Okamoto Akihiro, Murakami Shuichi, Everschor-Sitte Karin	4. 巻 101
2. 論文標題 Berry curvature for magnetoelastic waves	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 64424
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1103/PhysRevB.101.064424	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 Tatara Gen	4. 巻 51
2. 論文標題 Phason thermal transport of three-helix state in insulating chiral magnets	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Physics D: Applied Physics	6. 最初と最後の頁 254002 ~ 254002
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1088/1361-6463/aac3e9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Akosa C. A., Tretiakov O. A., Tatara G., Manchon A.	4. 巻 121
2. 論文標題 Theory of the Topological Spin Hall Effect in Antiferromagnetic Skyrmions: Impact on Current-Induced Motion	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 97204
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevLett.121.097204">https://doi.org/10.1103/PhysRevLett.121.097204</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Akosa C. A., Takeuchi A., Yuan Z., Tatara G.	4. 巻 98
2. 論文標題 Theory of chiral effects in magnetic textures with spin-orbit coupling	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 184424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevB.98.184424">https://doi.org/10.1103/PhysRevB.98.184424</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tatara Gen	4. 巻 98
2. 論文標題 Spin correlation function theory of spin-charge conversion effects	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 174422
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.98.174422	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tatara G.	4. 巻 135
2. 論文標題 Spin-Charge Conversion Effects and Anomalous Optical Responses of Spin-Orbit Systems	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Acta Physica Polonica A	6. 最初と最後の頁 1215 ~ 1221
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.12693/APhysPoIA.135.1215	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hashimoto Kazunari, Tatara Gen, Uchiyama Chikako	4. 巻 99
2. 論文標題 Spin backflow: A non-Markovian effect on spin pumping	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 205304
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevB.99.205304">https://doi.org/10.1103/PhysRevB.99.205304</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fujimoto Junji, Tataro Gen	4. 巻 99
2. 論文標題 Nonlocal spin-charge conversion via Rashba spin-orbit interaction	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 54407
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevB.99.054407">https://doi.org/10.1103/PhysRevB.99.054407</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Akosa Collins Ashu, Li Hang, Tataro Gen, Tretiakov Oleg A.	4. 巻 12
2. 論文標題 Tuning the Skyrmion Hall Effect via Engineering of Spin-Orbit Interaction	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Applied	6. 最初と最後の頁 54032
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevApplied.12.054032">https://doi.org/10.1103/PhysRevApplied.12.054032</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tataro Gen	4. 巻 106
2. 論文標題 Effective gauge field theory of spintronics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physica E: Low-dimensional Systems and Nanostructures	6. 最初と最後の頁 208 ~ 238
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1016/j.physe.2018.05.011">https://doi.org/10.1016/j.physe.2018.05.011</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tataro Gen, Pauyac Christian Ortiz	4. 巻 99
2. 論文標題 Theory of spin transport through an antiferromagnetic insulator	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 180405
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.99.180405	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Boerge Goebel, Collins Ashu Akosa, Gen Tatara, and Ingrid Mertig	4. 巻 2
2. 論文標題 Topological Hall signatures of magnetic hopfions	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Research	6. 最初と最後の頁 13315
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevResearch.2.013315">https://doi.org/10.1103/PhysRevResearch.2.013315</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Sekine Akihiko, Nagaosa Naoto	4. 巻 101
2. 論文標題 Tunable charged domain wall from topological confinement in nodal-line semimetals	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 81102
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.101.081102	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Morimoto Takahiro, Nagaosa Naoto	4. 巻 100
2. 論文標題 Shift current from electromagnon excitations in multiferroics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 235138
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.100.235138	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Saito Takuma, Misaki Kou, Ishizuka Hiroaki, Nagaosa Naoto	4. 巻 123
2. 論文標題 Berry Phase of Phonons and Thermal Hall Effect in Nonmagnetic Insulators	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 255901
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.123.255901	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Park Takamori、Ishizuka Hiroaki、Nagaosa Naoto	4. 巻 100
2. 論文標題 Nonreciprocal transport of a super-Ohmic quantum ratchet	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 224301
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.100.224301	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 He James Jun、Liang Tian、Tanaka Yukio、Nagaosa Naoto	4. 巻 2
2. 論文標題 Platform of chiral Majorana edge modes and its quantum transport phenomena	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Communications Physics	6. 最初と最後の頁 149
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42005-019-0250-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Okamoto Satoshi、Egami Takeshi、Nagaosa Naoto	4. 巻 123
2. 論文標題 Critical Spin Fluctuation Mechanism for the Spin Hall Effect	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 196603
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.123.196603	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ishizuka Hiroaki、Nagaosa Naoto	4. 巻 9
2. 論文標題 Tilting dependence and anisotropy of anomaly-related magnetoconductance in type-II Weyl semimetals	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 16149
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-51846-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 He James Jun, Hiroki Kanta, Hamamoto Keita, Nagaosa Naoto	4. 巻 2
2. 論文標題 Spin supercurrent in two-dimensional superconductors with Rashba spin-orbit interaction	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Communications Physics	6. 最初と最後の頁 128
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42005-019-0230-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kurebayashi Daichi, Nagaosa Naoto	4. 巻 100
2. 論文標題 Theory of current-driven dynamics of spin textures on the surface of a topological insulator	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 134407
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.100.134407	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Zhao Kun, Lin Haicheng, Xiao Xiao, Huang Wantong, Yao Wei, Yan Mingzhe, Xing Ying, Zhang Qinghua, Li Zi-Xiang, Hoshino Shintaro, Wang Jian, Zhou Shuyun, Gu Lin, Bahramy Mohammad Saeed, Yao Hong, Nagaosa Naoto, Xue Qi-Kun, Law Kam Tuen, Chen Xi, Ji Shuai-Hua	4. 巻 15
2. 論文標題 Disorder-induced multifractal superconductivity in monolayer niobium dichalcogenides	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Physics	6. 最初と最後の頁 904 ~ 910
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41567-019-0570-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Zhang Yang, Holder Tobias, Ishizuka Hiroaki, de Juan Fernando, Nagaosa Naoto, Felser Claudia, Yan Binghai	4. 巻 10
2. 論文標題 Switchable magnetic bulk photovoltaic effect in the two-dimensional magnet CrI <sub>3</sub>	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 3783
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-11832-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Avishai Yshai, Totsuka Keisuke, Nagaosa Naoto	4. 巻 88
2. 論文標題 Non-Abelian Aharonov-Casher Phase Factor in Mesoscopic Systems	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of the Physical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 084705 ~ 084705
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7566/JPSJ.88.084705	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Okuyama D., Bleuel M., White J. S., Ye Q., Krzywon J., Nagy G., Im Z. Q., ?ivkovi? I., Bartkowiak M., R?nnow H. M., Hoshino S., Iwasaki J., Nagaosa N., Kikkawa A., Taguchi Y., Tokura Y., Higashi D., Reim J. D., Nambu Y., Sato T. J.	4. 巻 2
2. 論文標題 Deformation of the moving magnetic skyrmion lattice in MnSi under electric current flow	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Communications Physics	6. 最初と最後の頁 79
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42005-019-0175-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yasuda Kenji, Yasuda Hironori, Liang Tian, Yoshimi Ryutaro, Tsukazaki Atsushi, Takahashi Kei S., Nagaosa Naoto, Kawasaki Masashi, Tokura Yoshinori	4. 巻 10
2. 論文標題 Nonreciprocal charge transport at topological insulator/superconductor interface	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 2734
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-10658-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 NAGAOSA Naoto	4. 巻 95
2. 論文標題 Emergent electromagnetism in condensed matter	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the Japan Academy, Series B	6. 最初と最後の頁 278 ~ 289
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2183/pjab.95.019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Bolens Adrien, Nagaosa Naoto	4. 巻 99
2. 論文標題 Topological states on the breathing kagome lattice	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 165141
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.99.165141	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Sotome M., Nakamura M., Fujioka J., Ogino M., Kaneko Y., Morimoto T., Zhang Y., Kawasaki M., Nagaosa N., Tokura Y., Ogawa N.	4. 巻 114
2. 論文標題 Ultrafast spectroscopy of shift-current in ferroelectric semiconductor Sn <sub>2</sub> P <sub>2</sub> S <sub>6</sub>	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 151101 ~ 151101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5087960	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nomura T., Zhang X.-X., Zherlitsyn S., Wosnitza J., Tokura Y., Nagaosa N., Seki S.	4. 巻 122
2. 論文標題 Phonon Magnetochiral Effect	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 145901
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.122.145901	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ishizuka Hiroaki, Nagaosa Naoto	4. 巻 99
2. 論文標題 Robustness of anomaly-related magnetoresistance in doped Weyl semimetals	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 115205
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.99.115205	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Koshibae Wataru, Nagaosa Naoto	4. 巻 9
2. 論文標題 Dynamics of skyrmion in disordered chiral magnet of thin film form	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 5111
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-41441-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakai Ryota, Nagaosa Naoto	4. 巻 99
2. 論文標題 Nonreciprocal thermal and thermoelectric transport of electrons in noncentrosymmetric crystals	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 115201
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.99.115201	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hamamoto Keita, Park Takamori, Ishizuka Hiroaki, Nagaosa Naoto	4. 巻 99
2. 論文標題 Scaling theory of a quantum ratchet	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 64307
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.99.064307	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sotome M., Nakamura M., Fujioka J., Ogino M., Kaneko Y., Morimoto T., Zhang Y., Kawasaki M., Nagaosa N., Tokura Y., Ogawa N.	4. 巻 116
2. 論文標題 Spectral dynamics of shift current in ferroelectric semiconductor SbSI	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences	6. 最初と最後の頁 1929 ~ 1933
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1802427116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ishizuka Hiroaki、Nagaosa Naoto	4. 巻 20
2. 論文標題 Impurity-induced vector spin chirality and anomalous Hall effect in ferromagnetic metals	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 New Journal of Physics	6. 最初と最後の頁 123027 ~ 123027
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1367-2630/aaf510	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yu X. Z., Koshibae W., Tokunaga Y., Shibata K., Taguchi Y., Nagaosa N., Tokura Y.	4. 巻 564
2. 論文標題 Transformation between meron and skyrmion topological spin textures in a chiral magnet	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature	6. 最初と最後の頁 95 ~ 98
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41586-018-0745-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Misaki Kou、Nagaosa Naoto	4. 巻 98
2. 論文標題 Capture and chaotic scattering of a charged particle by a magnetic monopole under a uniform electric field	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review E	6. 最初と最後の頁 52225
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevE.98.052225	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Farina D., De Filippis G., Mishchenko A. S., Nagaosa N., Yang Jih-An, Reznik D., Wolf Th., Cataudella V.	4. 巻 98
2. 論文標題 Electron-phonon coupling in the undoped cuprate YBa <sub>2</sub> Cu <sub>3</sub> O <sub>6</sub> estimated from Raman and optical conductivity spectra	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 121104
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.98.121104	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hoshino Shintaro, Wakatsuki Ryohei, Hamamoto Keita, Nagaosa Naoto	4. 巻 98
2. 論文標題 Nonreciprocal charge transport in two-dimensional noncentrosymmetric superconductors	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 54510
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.98.054510	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ueda Kentaro, Kaneko Ryoma, Ishizuka Hiroaki, Fujioka Jun, Nagaosa Naoto, Tokura Yoshinori	4. 巻 9
2. 論文標題 Spontaneous Hall effect in the Weyl semimetal candidate of all-in all-out pyrochlore iridate	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 3032
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-05530-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yokouchi Tomoyuki, Hoshino Shintaro, Kanazawa Naoya, Kikkawa Akiko, Morikawa Daisuke, Shibata Kiyou, Arima Taka-hisa, Taguchi Yasujiro, Kagawa Fumitaka, Nagaosa Naoto, Tokura Yoshinori	4. 巻 4
2. 論文標題 Current-induced dynamics of skyrmion strings	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 eaat1115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.aat1115	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hama Yusuke, Nagaosa Naoto	4. 巻 98
2. 論文標題 Electromagnon on the surface of a magnetic topological insulator	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 45423
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.98.045423	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Wakatsuki Ryohei, Nagaosa Naoto	4. 巻 121
2. 論文標題 Nonreciprocal Current in Noncentrosymmetric Rashba Superconductors	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 26601
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.121.026601	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi Kei S., Ishizuka Hiroaki, Murata Tomoki, Wang Qing Y., Tokura Yoshinori, Nagaosa Naoto, Kawasaki Masashi	4. 巻 4
2. 論文標題 Anomalous Hall effect derived from multiple Weyl nodes in high-mobility EuTiO films 3	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 eaar7880
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.aar7880	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Zhang Ding, Ishizuka Hiroaki, Lu Nianpeng, Wang Yujia, Nagaosa Naoto, Yu Pu, Xue Qi-Kun	4. 巻 97
2. 論文標題 Anomalous Hall effect and spin fluctuations in ionic liquid gated SrCoO <sub>3</sub> thin films	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 184433
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.97.184433	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ishizuka Hiroaki, Yamada Yasusada, Nagaosa Naoto	4. 巻 87
2. 論文標題 Spontaneous Symmetry Breaking of Domain Walls in Phase-Competing Regions	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of the Physical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 053601 ~ 053601
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7566/JPSJ.87.053601	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kobayashi N., Ikeda K., Gu Bo, Takahashi S., Masumoto H., Maekawa S.	4. 巻 8
2. 論文標題 Giant Faraday Rotation in Metal-Fluoride Nanogranular Films	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 4978
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-23128-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo M., Ohnuma Y., Kato T., Maekawa S.	4. 巻 120
2. 論文標題 Spin Current Noise of the Spin Seebeck Effect and Spin Pumping	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 37201
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.120.037201	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Imai Masaki, Ogata Yudai, Chudo Hiroyuki, Ono Masao, Harii Kazuya, Matsuo Mamoru, Ohnuma Yuichi, Maekawa Sadamichi, Saitoh Eiji	4. 巻 113
2. 論文標題 Observation of gyromagnetic reversal	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 052402 ~ 052402
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5041464	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sugimoto Takanori, Mori Michiyasu, Tohyama Takami, Maekawa Sadamichi	4. 巻 97
2. 論文標題 Magnetic phase diagram of a frustrated spin ladder	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 144424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.97.144424	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ieda Jun'ichi, Barnes Stewart E., Maekawa Sadamichi	4. 巻 87
2. 論文標題 Magnetic Anisotropy by Rashba Spin-Orbit Coupling in Antiferromagnetic Thin Films	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of the Physical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 053703 ~ 053703
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7566/JPSJ.87.053703	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Han Wei, Otani YoshiChika, Maekawa Sadamichi	4. 巻 3
2. 論文標題 Quantum materials for spin and charge conversion	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 npj Quantum Materials	6. 最初と最後の頁 27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41535-018-0100-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tang Chi, Song Qi, Chang Cui-Zu, Xu Yadong, Ohnuma Yuichi, Matsuo Mamoru, Liu Yawen, Yuan Wei, Yao Yunyan, Moodera Jagadeesh S., Maekawa Sadamichi, Han Wei, Shi Jing	4. 巻 4
2. 論文標題 Dirac surface state-modulated spin dynamics in a ferrimagnetic insulator at room temperature	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 eaas8660
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.aas8660	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Imai Masaki, Chudo Hiroyuki, Ono Masao, Harii Kazuya, Matsuo Mamoru, Ohnuma Yuichi, Maekawa Sadamichi, Saitoh Eiji	4. 巻 114
2. 論文標題 Angular momentum compensation manipulation to room temperature of the ferrimagnet Ho <sub>3</sub> DyxFe <sub>50</sub> 12 detected by the Barnett effect	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 162402 ~ 162402
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5095166	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okano Genki, Matsuo Mamoru, Ohnuma Yuichi, Maekawa Sadamichi, Nozaki Yukio	4. 巻 122
2. 論文標題 Nonreciprocal Spin Current Generation in Surface-Oxidized Copper Films	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 217701
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.122.217701	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Han W., Chen B. J., Gu B., Zhao G. Q., Yu S., Wang X. C., Liu Q. Q., Deng Z., Li W. M., Zhao J. F., Cao L. P., Peng Y., Shen X., Zhu X. H., Yu R. C., Maekawa S., Uemura Y. J., Jin C. Q.	4. 巻 9
2. 論文標題 Li(Cd,Mn)P: a new cadmium based diluted ferromagnetic semiconductor with independent spin & charge doping	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 7490
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-43754-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Han Wei, Maekawa Sadamichi, Xie Xin-Cheng	4. 巻 19
2. 論文標題 Spin current as a probe of quantum materials	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Materials	6. 最初と最後の頁 139 ~ 152
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41563-019-0456-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Harii Kazuya, Seo Yong-Jun, Tsutsumi Yasumasa, Chudo Hiroyuki, Oyanagi Koichi, Matsuo Mamoru, Shiomi Yuki, Ono Takahito, Maekawa Sadamichi, Saitoh Eiji	4. 巻 10
2. 論文標題 Spin Seebeck mechanical force	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 2616
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-10625-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tu Sa, Ziman Timothy, Yu Guoqiang, et al.	4. 巻 11
2. 論文標題 Record thermopower found in an IrMn-based spintronic stack	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 2023
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-15797-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Puebla Jorge, Xu Mingran, Rana Bivas, Yamamoto Kei, Maekawa Sadamichi, Otani Yoshichika	4. 巻 53
2. 論文標題 Acoustic ferromagnetic resonance and spin pumping induced by surface acoustic waves	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Physics D: Applied Physics	6. 最初と最後の頁 264002 ~ 264002
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1361-6463/ab7efe	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Maekawa Sadamichi, Sun Jonathan Z.	4. 巻 10
2. 論文標題 A memorial symposium for John C. Slonczewski at the 64th MMM conference	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 AIP Advances	6. 最初と最後の頁 030401 ~ 030401
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.5129974	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Mayda Selma, Kandemir Zafer, Bulut Nejat, Maekawa Sadamichi	4. 巻 10
2. 論文標題 Magnetic mechanism for the biological functioning of hemoglobin	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 8569
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-64364-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yu Tao, Zhang Yu-Xiang, Sharma Sanchar, Zhang Xiang, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E.?W.	4. 巻 124
2. 論文標題 Magnon Accumulation in Chirally Coupled Magnets	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 107202
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.124.107202	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yu Tao, Zhang Xiang, Sharma Sanchar, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 101
2. 論文標題 Chiral coupling of magnons in waveguides	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 94414
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.101.094414	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Simic Fran, Sharma Sanchar, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 101
2. 論文標題 Coherent pumping of high-momentum magnons by light	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 100401
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PHYSREVB.101.100401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Rueckriegel Andreas, Streib Simon, Bauer Gerrit E. W., Duine Rembert A.	4. 巻 101
2. 論文標題 Angular momentum conservation and phonon spin in magnetic insulators	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 104402
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PHYSREVB.101.104402	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 An K., Litvinenko A. N., Kohno R., Fuad A. A., Naletov V. V., Vila L., Ebels U., de Loubens G., Hurdequint H., Beaulieu N., Ben Youssef J., Vukadinovic N., Bauer G. E. W., Slavin A. N., Tiberkevich V. S., Klein O.	4. 巻 101
2. 論文標題 Coherent long-range transfer of angular momentum between magnon Kittel modes by phonons	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 60407
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PHYSREVB.101.060407	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Elyasi Mehrdad, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 101
2. 論文標題 Resources of nonlinear cavity magnonics for quantum information	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 54402
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.101.054402	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yu Tao, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 123
2. 論文標題 Chiral Pumping of Spin Waves	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 247202
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PHYSREVLETT.123.247202	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Oyanagi Koichi, Takahashi Saburo, Cornelissen Ludo J., Shan Juan, Daimon Shunsuke, Kikkawa Takashi, Bauer Gerrit E. W., van Wees Bart J., Saitoh Eiji	4. 巻 10
2. 論文標題 Spin transport in insulators without exchange stiffness	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 4740
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-12749-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Barker Joseph, Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 100
2. 論文標題 Semiquantum thermodynamics of complex ferrimagnets	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 140401
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.100.140401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Chen Jilei, Yu Tao, Liu Chuanpu, Liu Tao, Madami Marco, Shen Ka, Zhang Jianyu, Tu Sa, Alam Md Shah, Xia Ke, Wu Mingzhong, Gubbiotti Gianluca, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W., Yu Haiming	4. 巻 100
2. 論文標題 Excitation of unidirectional exchange spin waves by a nanoscale magnetic grating	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 104427
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PHYSREVB.100.104427	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Sharma Sanchar, Rameshti Babak Zare, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 99
2. 論文標題 Optimal mode matching in cavity optomagnonics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 214423
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PHYSREVB.99.214423	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Streib Simon, Vidal-Silva Nicolas, Shen Ka, Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 99
2. 論文標題 Magnon-phonon interactions in magnetic insulators	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 184442
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PHYSREVB.99.184442	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yu Tao, Liu Chuanpu, Yu Haiming, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 99
2. 論文標題 Chiral excitation of spin waves in ferromagnetic films by magnetic nanowire gratings	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 134424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PHYSREVB.99.134424	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yu Tao, Sharma Sanchar, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 99
2. 論文標題 Surface dynamics of rough magnetic films	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 174402
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.99.174402	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yu Tao, Liu Chuanpu, Yu Haiming, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 99
2. 論文標題 Chiral excitation of spin waves in ferromagnetic films by magnetic nanowire gratings	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 134424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PHYSREVB.99.134424	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Elyasi Mehrdad, Sato Koji, Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 99
2. 論文標題 Topologically nontrivial magnonic solitons	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 134402
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.99.134402	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Zhou W., Seki T., Kubota T., Bauer G. E. W., Takanashi K.	4. 巻 2
2. 論文標題 Spin-Hall and anisotropic magnetoresistance in ferrimagnetic Co-Gd/Pt layers	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Materials	6. 最初と最後の頁 94404
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevMaterials.2.094404	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Sharma Sanchar, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 121
2. 論文標題 Optical Cooling of Magnons	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 87205
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.121.087205	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Streib Simon, Keshtgar Hedyeh, Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 121
2. 論文標題 Damping of Magnetization Dynamics by Phonon Pumping	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 27202
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.121.027202	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Haigh J. A., Lambert N. J., Sharma S., Blanter Y. M., Bauer G. E. W., Ramsay A. J.	4. 巻 97
2. 論文標題 Selection rules for cavity-enhanced Brillouin light scattering from magnetostatic modes	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 214423
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.97.214423	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Chen Jilei, Liu Chuanpu, Liu Tao, Xiao Yang, Xia Ke, Bauer Gerrit E. W., Wu Mingzhong, Yu Haiming	4. 巻 120
2. 論文標題 Strong Interlayer Magnon-Magnon Coupling in Magnetic Metal-Insulator Hybrid Nanostructures	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 217202
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.120.217202	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Shen Ka, Bauer Gerrit E W	4. 巻 51
2. 論文標題 Theory of spin and lattice wave dynamics excited by focused laser pulses	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Physics D: Applied Physics	6. 最初と最後の頁 224008 ~ 224008
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1361-6463/aabd68	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Liang L., Shan J., Chen Q. H., Lu J. M., Blake G. R., Palstra T. T. M., Bauer G. E. W., van Wees B. J., Ye J. T.	4. 巻 98
2. 論文標題 Gate-controlled magnetoresistance of a paramagnetic-insulator platinum interface	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 134402
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.98.134402	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Streib Simon, Keshtgar Hedyeh, Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 121
2. 論文標題 Damping of Magnetization Dynamics by Phonon Pumping	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 27202
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.121.027202	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hamada Masato, Minamitani Emi, Hirayama Motoaki, Murakami Shuichi	4. 巻 121
2. 論文標題 Phonon Angular Momentum Induced by the Temperature Gradient	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 175301
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.121.175301	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hamada Masato, Murakami Shuichi	4. 巻 101
2. 論文標題 Phonon rotoelectric effect	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 144306
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.101.144306	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yoda Taiki, Yokoyama Takehito, Murakami Shuichi	4. 巻 18
2. 論文標題 Orbital Edelstein Effect as a Condensed-Matter Analog of Solenoids	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nano Letters	6. 最初と最後の頁 916 ~ 920
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.nanolett.7b04300	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Otani YoshiChika, Shiraishi Masashi, Oiwa Akira, Saitoh Eiji, Murakami Shuichi	4. 巻 13
2. 論文標題 Spin conversion on the nanoscale	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Physics	6. 最初と最後の頁 829 ~ 832
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/nphys4192	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okamoto Akihiro, Murakami Shuichi	4. 巻 96
2. 論文標題 Berry curvature for magnons in ferromagnetic films with dipole-exchange interactions	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 174437
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.96.174437	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Murakami Shuichi, Hirayama Motoaki, Okugawa Ryo, Miyake Takashi	4. 巻 3
2. 論文標題 Emergence of topological semimetals in gap closing in semiconductors without inversion symmetry	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 e1602680
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.1602680	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Flebus Benedetta, Shen Ka, Kikkawa Takashi, Uchida Ken-ichi, Qiu Zhiyong, Saitoh Eiji, Duine Rembert A., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 95
2. 論文標題 Magnon-polaron transport in magnetic insulators	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 144420
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.144420	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Keshtgar Hedyeh, Streib Simon, Kamra Akashdeep, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 95
2. 論文標題 Magnetomechanical coupling and ferromagnetic resonance in magnetic nanoparticles	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 134447
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.134447	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hashimoto Yusuke, Daimon Shunsuke, Iguchi Ryo, Oikawa Yasuyuki, Shen Ka, Sato Koji, Bossini Davide, Tabuchi Yutaka, Satoh Takuya, Hillebrands Burkard, Bauer Gerrit E. W., Johansen Tom H., Kirilyuk Andrei, Rasing Theo, Saitoh Eiji	4. 巻 8
2. 論文標題 All-optical observation and reconstruction of spin wave dispersion	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 15859 ~ 15859
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms15859	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Castel Vincent, Jeunehomme Rodolphe, Ben Youssef Jamal, Vukadinovic Nicolas, Manchec Alexandre, Dejene Fasil Kidane, Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 96
2. 論文標題 Thermal control of the magnon-photon coupling in a notch filter coupled to a yttrium iron garnet/platinum system	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 64407
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.96.064407	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Sharma Sanchar, Blanter Yaroslav M., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 96
2. 論文標題 Light scattering by magnons in whispering gallery mode cavities	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 94412
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.96.094412	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Flebus Benedetta, Bauer Gerrit E. W., Duine Rembert A., Tserkovnyak Yaroslav	4. 巻 96
2. 論文標題 Theory of the magnon-mediated tunnel magneto-Seebeck effect	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 94429
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.96.094429	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Cornelissen L. J., Oyanagi K., Kikkawa T., Qiu Z., Kuschel T., Bauer G. E. W., van Wees B. J., Saitoh E.	4. 巻 96
2. 論文標題 Nonlocal magnon-polaron transport in yttrium iron garnet	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 104441
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.96.104441	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Meyer S., Chen Y.-T., Wimmer S., Althammer M., Wimmer T., Schlitz R., Gepraegs S., Huebl H., Koedderitzsch D., Ebert H., Bauer G. E. W., Gross R., Goennenwein S. T. B.	4. 巻 16
2. 論文標題 Observation of the spin Nernst effect	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Materials	6. 最初と最後の頁 977 ~ 981
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/nmat4964	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Cornelissen L. J., Oyanagi K., Kikkawa T., Qiu Z., Kuschel T., Bauer G. E. W., van Wees B. J., Saitoh E.	4. 巻 96
2. 論文標題 Nonlocal magnon-polaron transport in yttrium iron garnet	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 104441
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.96.104441	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Leon Alejandro O., Cahaya Adam B., Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 120
2. 論文標題 Voltage Control of Rare-Earth Magnetic Moments at the Magnetic-Insulator-Metal Interface	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 27201
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.120.027201	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Zare Rameshti Babak, Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 97
2. 論文標題 Indirect coupling of magnons by cavity photons	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 14419
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.97.014419	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Lepadatu Serban, Saarikoski Henri, Beacham Robert, Benitez Maria Jose, Moore Thomas A., Burnell Gavin, Sugimoto Satoshi, Yesudas Daniel, Wheeler May C., Miguel Jorge, Dhesi Sarnjeet S., McGrouther Damien, McVitie Stephen, Tataru Gen, Marrows Christopher H.	4. 巻 7
2. 論文標題 Synthetic ferrimagnet nanowires with very low critical current density for coupled domain wall motion	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 1640
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1038/s41598-017-01748-7">https://doi.org/10.1038/s41598-017-01748-7</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Takagi R., Morikawa D., Karube K., Kanazawa N., Shibata K., Tataru G., Tokunaga Y., Arima T., Taguchi Y., Tokura Y., Seki S.	4. 巻 95
2. 論文標題 Spin-wave spectroscopy of the Dzyaloshinskii-Moriya interaction in room-temperature chiral magnets hosting skyrmions	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 220406
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevB.95.220406">https://doi.org/10.1103/PhysRevB.95.220406</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hashimoto Kazunari, Tataru Gen, Uchiyama Chikako	4. 巻 96
2. 論文標題 Nonadiabaticity in spin pumping under relaxation	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 64439
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevB.96.064439">https://doi.org/10.1103/PhysRevB.96.064439</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tatara Gen, Mizukami Shigemi	4. 巻 96
2. 論文標題 Consistent microscopic analysis of spin pumping effects	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 64423
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevB.96.064423">https://doi.org/10.1103/PhysRevB.96.064423</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Puebla Jorge, Auvray Florent, Xu Mingran, Rana Bivas, Albouy Antoine, Tsai Hanshen, Kondou Kouta, Tatara Gen, Otani Yoshichika	4. 巻 111
2. 論文標題 Direct optical observation of spin accumulation at nonmagnetic metal/oxide interface	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 092402 ~ 092402
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1063/1.4990113">https://doi.org/10.1063/1.4990113</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kim Junyeon, Chen Yan-Ting, Karube Shutaro, Takahashi Saburo, Kondou Kouta, Tatara Gen, Otani YoshiChika	4. 巻 96
2. 論文標題 Evaluation of bulk-interface contributions to Edelstein magnetoresistance at metal/oxide interfaces	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 140409
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevB.96.140409">https://doi.org/10.1103/PhysRevB.96.140409</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Takagi R., Yu X. Z., White J. S., Shibata K., Kaneko Y., Tatara G., Ronnow H. M., Tokura Y., Seki S.	4. 巻 120
2. 論文標題 Low-Field Bi-Skyrmion Formation in a Noncentrosymmetric Chimney Ladder Ferromagnet	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 37203
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevLett.120.037203">https://doi.org/10.1103/PhysRevLett.120.037203</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Zimmerman Darin T., Borst Benjamin D., Carrick Cassandra J., Lent Joseph M., Wambold Raymond A., Weisel Gary J., Willis Brian G.	4. 巻 123
2. 論文標題 Optical properties of electrically connected plasmonic nanoantenna dimer arrays	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 063101 ~ 063101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1063/1.5008511">https://doi.org/10.1063/1.5008511</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kawaguchi Hideo, Tataro Gen	4. 巻 87
2. 論文標題 Effective Hamiltonian Approach to Optical Activity in Weyl Spin-Orbit System	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of the Physical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 064002 ~ 064002
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.7566/JPSJ.87.064002">https://doi.org/10.7566/JPSJ.87.064002</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Akosa C. A., Tretiakov O. A., Tataro G., Manchon A.	4. 巻 121
2. 論文標題 Theory of the Topological Spin Hall Effect in Antiferromagnetic Skyrmions: Impact on Current-Induced Motion	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 97204
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevLett.121.097204">https://doi.org/10.1103/PhysRevLett.121.097204</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Akosa C. A., Takeuchi A., Yuan Z., Tataro G.	4. 巻 98
2. 論文標題 Theory of chiral effects in magnetic textures with spin-orbit coupling	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 184424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevB.98.184424">https://doi.org/10.1103/PhysRevB.98.184424</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tatara Gen	4. 巻 98
2. 論文標題 Spin correlation function theory of spin-charge conversion effects	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 174422
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevB.98.174422">https://doi.org/10.1103/PhysRevB.98.174422</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tatara Gen	4. 巻 106
2. 論文標題 Effective gauge field theory of spintronics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physica E: Low-dimensional Systems and Nanostructures	6. 最初と最後の頁 208 ~ 238
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1016/j.physe.2018.05.011">https://doi.org/10.1016/j.physe.2018.05.011</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Zhang Xiao-Xiao, Nagaosa Naoto	4. 巻 19
2. 論文標題 Ultrasonic elastic responses in a monopole lattice	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 New Journal of Physics	6. 最初と最後の頁 043012 ~ 043012
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1367-2630/aa6322	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Wakatsuki Ryohei, Saito Yu, Hoshino Shintaro, Itahashi Yuki M., Ideue Toshiya, Ezawa Motohiko, Iwasa Yoshihiro, Nagaosa Naoto	4. 巻 3
2. 論文標題 Nonreciprocal charge transport in noncentrosymmetric superconductors	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 e1602390
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.1602390	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ueda Kentaro, Oh Taekoo, Yang Bohm-Jung, Kaneko Ryoma, Fujioka Jun, Nagaosa Naoto, Tokura Yoshinori	4. 巻 8
2. 論文標題 Magnetic-field induced multiple topological phases in pyrochlore iridates with Mott criticality	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 15515 ~ 15515
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms15515	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Zhang Xiao-Xiao, Nagaosa Naoto	4. 巻 95
2. 論文標題 Tomonaga-Luttinger liquid and localization in Weyl semimetals	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 205143
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.205143	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ideue T., Hamamoto K., Koshikawa S., Ezawa M., Shimizu S., Kaneko Y., Tokura Y., Nagaosa N., Iwasa Y.	4. 巻 13
2. 論文標題 Bulk rectification effect in a polar semiconductor	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Physics	6. 最初と最後の頁 578 ~ 583
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/NPHYS4056	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ishizuka Hiroaki, Hayata Tomoya, Ueda Masahito, Nagaosa Naoto	4. 巻 95
2. 論文標題 Momentum-space electromagnetic induction in Weyl semimetals	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 245211
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.245211	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hamamoto Keita, Ezawa Motohiko, Kim Kun Woo, Morimoto Takahiro, Nagaosa Naoto	4. 巻 95
2. 論文標題 Nonlinear spin current generation in noncentrosymmetric spin-orbit coupled systems	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 224430
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.224430	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nagaosa Naoto, Morimoto Takahiro	4. 巻 29
2. 論文標題 Concept of Quantum Geometry in Optoelectronic Processes in Solids: Application to Solar Cells	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Advanced Materials	6. 最初と最後の頁 1603345 ~ 1603345
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/adma.201603345	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ishizuka Hiroaki, Nagaosa Naoto	4. 巻 96
2. 論文標題 Noncommutative quantum mechanics and skew scattering in ferromagnetic metals	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 165202
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.96.165202	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kagawa Fumitaka, Oike Hiroshi, Koshibae Wataru, Kikkawa Akiko, Okamura Yoshihiro, Taguchi Yasujiro, Nagaosa Naoto, Tokura Yoshinori	4. 巻 8
2. 論文標題 Current-induced viscoelastic topological unwinding of metastable skyrmion strings	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 1332
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-017-01353-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hoshino Shintaro, Nagaosa Naoto	4. 巻 97
2. 論文標題 Theory of the magnetic skyrmion glass	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 24413
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.97.024413	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ishizuka Hiroaki, Nagaosa Naoto	4. 巻 4
2. 論文標題 Spin chirality induced skew scattering and anomalous Hall effect in chiral magnets	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 eaap9962
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.aap9962	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Misaki Kou, Miyashita Seiji, Nagaosa Naoto	4. 巻 97
2. 論文標題 Diffusive real-time dynamics of a particle with Berry curvature	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 75122
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.97.075122	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Jung Minkyung, Yoshida Kenji, Park Kidong, Zhang Xiao-Xiao, Yesilyurt Can, Siu Zhuo Bin, Jalil Mansoor B. A., Park Jinwan, Park Jeunghee, Nagaosa Naoto, Seo Jungpil, Hirakawa Kazuhiko	4. 巻 18
2. 論文標題 Quantum Dots Formed in Three-dimensional Dirac Semimetal Cd <sub>3</sub> As <sub>2</sub> Nanowires	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nano Letters	6. 最初と最後の頁 1863 ~ 1868
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.nanolett.7b05165	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Gu Bo、Takahashi Saburo、Maekawa Sadamichi	4. 巻 96
2. 論文標題 Enhanced magneto-optical Kerr effect at Fe/insulator interfaces	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 214423
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevB.96.214423">https://doi.org/10.1103/PhysRevB.96.214423</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ogata Y.、Chudo H.、Gu B.、Kobayashi N.、Ono M.、Harui K.、Matsuo M.、Saitoh E.、Maekawa S.	4. 巻 442
2. 論文標題 Enhanced orbital magnetic moment in FeCo nanogranules observed by Barnett effect	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Magnetism and Magnetic Materials	6. 最初と最後の頁 329 ~ 331
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1016/j.jmmm.2017.06.101">http://dx.doi.org/10.1016/j.jmmm.2017.06.101</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ohnuma Y.、Matsuo M.、Maekawa S.	4. 巻 96
2. 論文標題 Theory of the spin Peltier effect	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 134412
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.96.134412">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.96.134412</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kobayashi D.、Yoshikawa T.、Matsuo M.、Iguchi R.、Maekawa S.、Saitoh E.、Nozaki Y.	4. 巻 119
2. 論文標題 Spin Current Generation Using a Surface Acoustic Wave Generated via Spin-Rotation Coupling	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 77202
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.119.077202">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.119.077202</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo M., Ohnuma Y., Maekawa S.	4. 巻 96
2. 論文標題 Theory of spin hydrodynamic generation	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 20401
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.96.020401">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.96.020401</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Gu Bo, Maekawa Sadamichi	4. 巻 7
2. 論文標題 New p- and n-type ferromagnetic semiconductors: Cr-doped BaZn2As2	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 AIP Advances	6. 最初と最後の頁 055805 ~ 055805
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1063/1.4973208">http://dx.doi.org/10.1063/1.4973208</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Okada Atsushi, He Shikun, Gu Bo, Kanai Shun, Soumyanarayanan Anjan, Lim Sze Ter, Tran Michael, Mori Michiyasu, Maekawa Sadamichi, Matsukura Fumihiko, Ohno Hideo, Panagopoulos Christos	4. 巻 114
2. 論文標題 Magnetization dynamics and its scattering mechanism in thin CoFeB films with interfacial anisotropy	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences	6. 最初と最後の頁 3815 ~ 3820
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://doi.org/10.1073/pnas.1613864114">http://doi.org/10.1073/pnas.1613864114</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 大沼 悠一; 松尾 衛; 前川 禎通; 齊藤 英治	4. 巻 12
2. 論文標題 熱スピン相互変換	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 まぐね	6. 最初と最後の頁 217 - 224
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ishizuka Hiroaki, Nagaosa Naoto	4. 巻 19
2. 論文標題 Local photo-excitation of shift current in noncentrosymmetric systems	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 New Journal of Physics	6. 最初と最後の頁 033015 ~ 033015
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1367-2630/aa6171	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kim Kun Woo, Morimoto Takahiro, Nagaosa Naoto	4. 巻 95
2. 論文標題 Shift charge and spin photocurrents in Dirac surface states of topological insulator	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 35134
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.035134	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Zhang Xiao-Xiao, Ong Tze Tzen, Nagaosa Naoto	4. 巻 94
2. 論文標題 Theory of photoinduced Floquet Weyl semimetal phases	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 235137
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.235137	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ishizuka Hiroaki, Hayata Tomoya, Ueda Masahito, Nagaosa Naoto	4. 巻 117
2. 論文標題 Emergent Electromagnetic Induction and Adiabatic Charge Pumping in Noncentrosymmetric Weyl Semimetals	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 216601
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.117.216601	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi Ryuji、Nagaosa Naoto	4. 巻 117
2. 論文標題 Berry Curvature in Magnon-Phonon Hybrid Systems	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 217205
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.117.217205	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Zhang Xiao-Xiao、Mishchenko Andrey S.、De Filippis Giulio、Nagaosa Naoto	4. 巻 94
2. 論文標題 Electric transport in three-dimensional skyrmion/monopole crystal	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 174428
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.174428	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Morimoto Takahiro、Nagaosa Naoto	4. 巻 117
2. 論文標題 Chiral Anomaly and Giant Magnetochiral Anisotropy in Noncentrosymmetric Weyl Semimetals	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 146603
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.117.146603	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hama Yusuke、Nagaosa Naoto	4. 巻 2016
2. 論文標題 Green's function of the magnetic topological insulator in a gradient expansion approach	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Progress of Theoretical and Experimental Physics	6. 最初と最後の頁 093101 ~ 093101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/ptep/ptw117	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Morimoto Takahiro, Nagaosa Naoto	4. 巻 94
2. 論文標題 Topological aspects of nonlinear excitonic processes in noncentrosymmetric crystals	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 35117
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.035117	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Itoh Shinichi, Endoh Yasuo, Yokoo Tetsuya, Ibuka Soshi, Park Je-Geun, Kaneko Yoshio, Takahashi Kei S., Tokura Yoshinori, Nagaosa Naoto	4. 巻 7
2. 論文標題 Weyl fermions and spin dynamics of metallic ferromagnet SrRuO <sub>3</sub>	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 11788 ~ 11788
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms11788	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kim Heejae, Murakami Shuichi	4. 巻 93
2. 論文標題 Emergent spinless Weyl semimetals between the topological crystalline insulator and normal insulator phases with glide symmetry	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 195138
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.93.195138	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hirayama Motoaki, Okugawa Ryo, Miyake Takashi, Murakami Shuichi	4. 巻 8
2. 論文標題 Topological Dirac nodal lines and surface charges in fcc alkaline earth metals	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 14022 ~ 14022
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms14022	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tanabe Kenji, Matsumoto Ryo, Ohe Jun-Ichiro, Murakami Shuichi, Moriyama Takahiro, Chiba Daichi, Kobayashi Kensuke, Ono Teruo	4. 巻 253
2. 論文標題 Observation of magnon Hall-like effect for sample-edge scattering in unsaturated YIG	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 physica status solidi (b)	6. 最初と最後の頁 783 ~ 787
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/pssb.201552520	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ohnuma Y., Matsuo M., Maekawa S.	4. 巻 94
2. 論文標題 Spin transport in half-metallic ferromagnets	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 184405
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.184405	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Gu Bo, Maekawa Sadamichi	4. 巻 94
2. 論文標題 Diluted magnetic semiconductors with narrow band gaps	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 155202
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.155202	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kobayashi Nobukiyo, Masumoto Hiroshi, Takahashi Saburo, Maekawa Sadamichi	4. 巻 6
2. 論文標題 Optically Transparent Ferromagnetic Nanogranular Films with Tunable Transmittance	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 34227
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep34227	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hirobe Daichi, Sato Masahiro, Kawamata Takayuki, Shioni Yuki, Uchida Ken-ichi, Iguchi Ryo, Koike Yoji, Maekawa Sadamichi, Saitoh Eiji	4. 巻 13
2. 論文標題 One-dimensional spinon spin currents	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Nature Physics	6. 最初と最後の頁 30 ~ 34
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/nphys3895	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Uchida Ken-ichi, Adachi Hiroto, Kikkawa Takashi, Kirihara Akihiro, Ishida Masahiko, Yorozu Shinichi, Maekawa Sadamichi, Saitoh Eiji	4. 巻 104
2. 論文標題 Thermoelectric Generation Based on Spin Seebeck Effects	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Proceedings of the IEEE	6. 最初と最後の頁 1946 ~ 1973
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/JPROC.2016.2535167	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ogata Y., Chudo H., Ono M., Harii K., Matsuo M., Maekawa S., Saitoh E.	4. 巻 110
2. 論文標題 Gyroscopic g factor of rare earth metals	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Applied Physics Letters	6. 最初と最後の頁 072409 ~ 072409
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.4976998	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Gu Bo, Maekawa Sadamichi	4. 巻 7
2. 論文標題 New p- and n-type ferromagnetic semiconductors: Cr-doped BaZn <sub>2</sub> As <sub>2</sub>	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 AIP Advances	6. 最初と最後の頁 055805 ~ 055805
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.4973208	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo Mamoru, Saitoh Eiji, Maekawa Sadamichi	4. 巻 86
2. 論文標題 Spin-Mechatronics	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of the Physical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 011011 ~ 011011
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7566/JPSJ.86.011011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ziman Timothy, Gu Bo, Maekawa Sadamichi	4. 巻 86
2. 論文標題 Skew Scattering from Correlated Systems: Impurities and Collective Excitations in the Spin Hall Effect	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of the Physical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 011005 ~ 011005
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7566/JPSJ.86.011005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 L. J. Cornelissen, K. J. H. Peters, G. E. W. Bauer, R. A. Duine, and B. J. van Wees	4. 巻 94
2. 論文標題 Magnon spin transport driven by the magnon chemical potential in a magnetic insulator	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 014412-1 ~ 16
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.014412	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hou, Dazhi; Qiu, Zhiyong; Iguchi, R, Sato, K, Vehstedt, EK, Uchida, K, Bauer, GEW, Saitoh, E	4. 巻 7
2. 論文標題 Observation of temperature-gradient-induced magnetization	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 1 ~ 6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms12265	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kohno, Hiroshi; Hiraoka, Yuuki; Hatami, Moosa and Gerrit E. W. Bauer	4. 巻 94
2. 論文標題 Microscopic calculation of thermally induced spin-transfer torques	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 104417-1 ~ 12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.104417	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Takashi Kikkawa, Ka Shen, Benedetta Flebus, Rembert A. Duine, Ken-ichi Uchida, Zhiyong Qiu, Gerrit E. W. Bauer, and Eiji Saitoh	4. 巻 117
2. 論文標題 Magnon Polarons in the Spin Seebeck Effect	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 207203-1 ~ 6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.117.207203	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Takuya Inoue, Gerrit E. W. Bauer and Kentaro Nomura	4. 巻 94
2. 論文標題 Spin pumping into two-dimensional electron systems	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 205428
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.205428	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Barker, Joseph; Bauer, Gerrit E. W.	4. 巻 117
2. 論文標題 Thermal Spin Dynamics of Yttrium Iron Garnet	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 217201-1 ~ 5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.117.217201	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yan, Peng; Bauer, Gerrit E. W.; Zhang, Huaiwu	4. 巻 95
2. 論文標題 Energy repartition in the nonequilibrium steady state	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 024417-1 ~ 17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.024417	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Xie Li-Shan, Jin Guang-Xi, He Lixin, Bauer Gerrit E. W., Barker Joseph, Xia Ke	4. 巻 95
2. 論文標題 First-principles study of exchange interactions of yttrium iron garnet	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 14423
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.014423	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Chiba Takahiro, Takahashi Saburo, Bauer Gerrit E. W.	4. 巻 95
2. 論文標題 Magnetic-proximity-induced magnetoresistance on topological insulators	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 94428
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.95.094428	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kawaguchi Hideo, Tataru Gen	4. 巻 94
2. 論文標題 Effective Hamiltonian theory for nonreciprocal light propagation in magnetic Rashba conductor	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 235148
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.235148	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tatara Gen	4. 巻 94
2. 論文標題 Green's function representation of spin pumping effect	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 224412
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.224412	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tatara Gen, Saarikoski Henri, Mitsumata Chiharu	4. 巻 9
2. 論文標題 Efficient stopping of current-driven domain wall using a local Rashba field	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Applied Physics Express	6. 最初と最後の頁 103002 ~ 103002
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/APEX.9.103002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Seki S., Okamura Y., Kondou K., Shibata K., Kubota M., Takagi R., Kagawa F., Kawasaki M., Tatara G., Otani Y., Tokura Y.	4. 巻 93
2. 論文標題 Magnetochiral nonreciprocity of volume spin wave propagation in chiral-lattice ferromagnets	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 235131
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.93.235131	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kikuchi Toru, Koretsune Takashi, Arita Ryotaro, Tatara Gen	4. 巻 116
2. 論文標題 Dzyaloshinskii-Moriya Interaction as a Consequence of a Doppler Shift due to Spin-Orbit-Induced Intrinsic Spin Current	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 247201
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.116.247201	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shibata Junya, Takeuchi Akihito, Kohno Hiroshi, Tataro Gen	4. 巻 85
2. 論文標題 Theory of Anomalous Optical Properties of Bulk Rashba Conductor	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of the Physical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 033701 ~ 033701
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7566/JPSJ.85.033701	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tataro Gen	4. 巻 92
2. 論文標題 Thermal vector potential theory of magnon-driven magnetization dynamics	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 64405
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) doi.org/10.1103/PhysRevB.92.064405	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nguyen Thanh Phuc, Gen Tataro, Yuki Kawaguchi & Masahito Ueda	4. 巻 6
2. 論文標題 Controlling and probing non-abelian emergent gauge potentials in spinor Bose-Fermi mixtures	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Nat. Commun.	6. 最初と最後の頁 8135
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) doi:10.1038/ncomms9135	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Masato Hamada, Takehito Yokoyama, and Shuichi Murakami	4. 巻 92
2. 論文標題 Spin current generation and magnetic response in carbon nanotubes by the twisting phonon mode	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 060409(R) 1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.92.060409">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.92.060409</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Seng Ghee Tan, Mansoor B. A. Jalil, Cong Son Ho, Zhuobin Siu and Shuichi Murakami	4. 巻 5
2. 論文標題 Gauge Physics of Spin Hall Effect	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Sci. Rep.	6. 最初と最後の頁 18409
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep18409	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 R. Takahashi, M. Matsuo, M. Ono, K. Harii, H. Chudo, S. Okayasu, J. Ieda, S. Takahashi, S. Maekawa, and E. Saitoh	4. 巻 12
2. 論文標題 Spin hydrodynamic generation	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Nature Physics	6. 最初と最後の頁 52-56
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/nphys3526	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 H. J. Zhang, S. Yamamoto, B. Gu, H. Li, M. Maekawa, Y. Fukaya, and A. Kawasuso	4. 巻 114
2. 論文標題 Charge-to-Spin Conversion and Spin Diffusion in Bi/Ag Bilayers Observed by Spin-Polarized Positron Beam	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Lett.	6. 最初と最後の頁 166602-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.114.166602	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 H. Suzuki, G. Q. Zhao, K. Zhao, B. J. Chen, M. Horio, K. Koshiishi, J. Xu, M. Kobayashi, M. Minohara, E. Sakai, K. Horiba, H. Kumigashira, Bo Gu, S. Maekawa, Y. J. Uemura, C. Q. Jin, and A. Fujimori	4. 巻 92
2. 論文標題 Fermi surfaces and p-d hybridization in the diluted magnetic semiconductor Ba <sub>1-x</sub> K <sub>x</sub> (Zn <sub>1-y</sub> Mn <sub>y</sub> ) <sub>2</sub> As <sub>2</sub> studied by soft x-ray angle-resolved photoemission spectroscopy	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 235120-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.235120	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 R. Ramos, T. Kikkawa, M. H. Aguirre, I. Lucas, A. Anadon, T. Oyake, K. Uchida, H. Adachi, J. Shiomi, P. A. Algarabel, L. Morellon, S. Maekawa, E. Saitoh, and M. R. Ibarra	4. 巻 92
2. 論文標題 Unconventional scaling and significant enhancement of the spin Seebeck effect in multilayers	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 220407-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.220407	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Y. Ohnuma, H. Adachi, E. Saitoh, and S. Maekawa	4. 巻 92
2. 論文標題 Magnon instability driven by heat current in magnetic bilayers	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 224401-1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.224404	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 T. Sugimoto, M. Mori, T. Tohyama, and S. Maekawa	4. 巻 92
2. 論文標題 Magnetization Plateaux by Reconstructed Quasi-spinons in a Frustrated Two-Leg Spin Ladder under a Magnetic Field	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 125114-1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.125114	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 H. Suzuki, K. Zhao, G. Shibata, Y. Takahashi, S. Sakamoto, K. Yoshimatsu, B. J. Chen, H. Kumigashira, F.-H. Chang, H.-J. Lin, D. J. Huang, C. T. Chen, Bo Gu, S. Maekawa, Y. J. Uemura, C. Q. Jin, and A. Fujimori	4. 巻 91
2. 論文標題 Photoemission and x-ray absorption studies of the isostructural to Fe-based superconductors diluted magnetic semiconductor Ba <sub>1-x</sub> K <sub>x</sub> (Zn <sub>1-y</sub> Mn <sub>y</sub> ) <sub>2</sub> As <sub>2</sub>	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 140401-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.91.140401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 H. Adachi and S. Maekawa	4. 巻 117
2. 論文標題 Theory of unidirectional spin heat conveyer	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 J. Appl. Phys.	6. 最初と最後の頁 17C170-1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.4908019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 M. Matsuo, J. Ieda, and S. Maekawa	4. 巻 3
2. 論文標題 Mechanical generation of spin current	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Front. Phys.	6. 最初と最後の頁 54-1--54-10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fphy.2015.00054	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 T. Sugimoto, M. Mori, T. Tohyama, and S. Maekawa	4. 巻 75
2. 論文標題 Quasi-spin correlations in a frustrated quantum spin ladder	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Physics Procedia	6. 最初と最後の頁 861-867
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.phpro.2015.12.111	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 T. Sugimoto, M. Mori, T. Tohyama, and S. Maekawa	4. 巻 8
2. 論文標題 Lifshitz Transition Induced by Magnetic Field for Frustrated Two-Leg Spin-Ladder System	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 JPS Conf. Proc.	6. 最初と最後の頁 034005-1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7566/JPSCP.8.034005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 K. Harii, H. Chudo, M. Ono, M. Matsuo, J. Ieda, S. Okayasu, S. Maekawa, and E. Saitoh	4. 巻 54
2. 論文標題 Line splitting by mechanical rotation in nuclear magnetic resonance	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Jpn. J. Appl. Phys.	6. 最初と最後の頁 050302-1-3
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/JJAP.54.050302	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 M. Ono, H. Chudo, K. Harii, S. Okayasu, M. Matsuo, J. Ieda, R. Takahashi, S. Maekawa, and E. Saitoh	4. 巻 92
2. 論文標題 Barnett effect in paramagnetic states:Revisiting a method for determining gyromagnetic ratio	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 174424-1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.174424	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 T. Wakamura, H. Akaike, Y. Omori, Y. Niimi, S. Takahashi, A. Fujimaki, S. Maekawa, and Y. Otani	4. 巻 14
2. 論文標題 Quasiparticle-mediated spin Hall effect in a superconductor	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Nature Materials	6. 最初と最後の頁 675-678
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/nmat4276	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Y. Niimi, M. Kimata, Y. Omori, B. Gu, T. Ziman, S. Maekawa, A. Fert, and Y. Otani	4. 巻 115
2. 論文標題 Strong Suppression of the Spin Hall Effect in the Spin Glass State	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Lett.	6. 最初と最後の頁 196602-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.115.196602	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hiroshi Hata, Takahiro Moriyama, Kenji Tanabe, Kensuke Kobayashi, Ryo Matsumoto, Shuichi Murakami, Jun-ichiro Ohe, Daichi Chiba, Teruo Ono	4. 巻 39
2. 論文標題 Micromagnetic simulation of spin wave propagation in a ferromagnetic film with different thicknesses	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 J. Magn. Soc. Jpn.	6. 最初と最後の頁 151-155
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://doi.org/10.3379/msjmag.1506R004">http://doi.org/10.3379/msjmag.1506R004</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kokin Nakajin and Shuichi Murakami	4. 巻 91
2. 論文標題 Theory of unconventional spin states in surfaces with non-Rashba spin-orbit interaction	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 245428-1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.91.245428	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Motoaki Hirayama, Ryo Okugawa, Shoji Ishibashi, Shuichi Murakami, and Takashi Miyake	4. 巻 114
2. 論文標題 Weyl Node and Spin Texture in Trigonal Tellurium and Selenium	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Lett.	6. 最初と最後の頁 206401
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.114.206401">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.114.206401</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 A. Aqeel, N. Vlietstra, J. A. Heuver, G. E. W. Bauer, B. Noheda, B. J. van Wees, and T. T. M. Palstra	4. 巻 92
2. 論文標題 Spin-Hall magnetoresistance and spin Seebeck effect in spin-spiral and paramagnetic phases of multiferroic CoCr2O4 films	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 224410-1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.224410	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Adam B. Cahaya, Oleg A. Tretiakov, and G. E. W. Bauer	4. 巻 51
2. 論文標題 Spin Seebeck Power Conversion	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 IEEE TRANSACTIONS ON MAGNETICS	6. 最初と最後の頁 0800414-1-14
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/tmag.2015.2436362	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Subrojati Bosu, Yuya Sakuraba, Takahide Kubota <sup>1</sup> , Isaac Juarez-Acosta, Tomoko Sugiyama, Kesami Saito, Miguel A. Olivares-Robles, Saburo Takahashi, Gerrit E. W. Bauer, and Koki akanashi	4. 巻 8
2. 論文標題 Size dependence of Peltier cooling in ferromagnet/Au nanopillars	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 APPLIED PHYSICS EXPRESS	6. 最初と最後の頁 083002-1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/APEX.8.083002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 村上 修一	4. 巻 50
2. 論文標題 マグノンの熱ホール効果	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 固体物理	6. 最初と最後の頁 631-641
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takahiro Chiba, Gerrit E. W. Bauer, and Saburo Takahashi	4. 巻 92
2. 論文標題 Magnetization damping in noncollinear spin valves with antiferromagnetic interlayer couplings	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 054407-1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.054407	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Babak Zare Rameshti, Yunshan Cao, and Gerrit E. W. Bauer	4. 巻 91
2. 論文標題 Magnetic spheres in microwave cavities	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 214430-1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.91.214430	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ka Shen and Gerrit E.W. Bauer	4. 巻 115
2. 論文標題 Laser-Induced Spatiotemporal Dynamics of Magnetic Films	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 197201-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.115.197201	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Takahiro Chiba, Michael Schreier, Gerrit E. W. Bauer, and Saburo Takahashi	4. 巻 117
2. 論文標題 Current-induced spin torque resonance of magnetic insulators affected by field-like spin-orbit torques and out-of-plane magnetizations	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 JOURNAL OF APPLIED PHYSICS	6. 最初と最後の頁 17C715-1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.4913632	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Michael Schreier, Takahiro Chiba, Arthur Niedermayr, Johannes Lotze, Hans Huebl, Stephan Geprags, Saburo Takahashi, Gerrit E. W. Bauer, Rudolf Gross, and Sebastian T. B. Goennenwein	4. 巻 92
2. 論文標題 Current-induced spin torque resonance of a magnetic insulator	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 144411-1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.144411	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 K. Hamamoto, M. Ezawa and N. Nagaosa	4. 巻 92
2. 論文標題 Quantized topological Hall effect in skyrmion crystal	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 115417-1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.115417	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 T. Morimoto, A. Furusaki and N. Nagaosa	4. 巻 92
2. 論文標題 Topological magneto-electric effects in thin films of topological insulators	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B.	6. 最初と最後の頁 085113-1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.085113	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 T. Morimoto, A. Furusaki and N. Nagaosa	4. 巻 114
2. 論文標題 Charge and Spin Transport in Edge Channels of a $\nu=0$ Quantum Hall System on the Surface of Topological Insulators	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Lett.	6. 最初と最後の頁 146803-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.114.146803	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Taiki Yoda, Takehito Yokoyama and Shuichi Murakami	4. 巻 5
2. 論文標題 Current-induced Orbital and Spin Magnetizations in Crystals with Helical Structure	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 12024
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) doi:10.1038/srep12024	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Gen Tatara	4. 巻 114
2. 論文標題 Thermal Vector Potential Theory of Transport Induced by a Temperature Gradient	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Lett.	6. 最初と最後の頁 196601
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.114.196601">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.114.196601</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ryohei Wakatsuki, Motohiko Ezawa and Naoto Nagaosa	4. 巻 5
2. 論文標題 Domain wall of a ferromagnet on a three-dimensional topological insulator	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 13638
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) doi:10.1038/srep13638	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Toru Kikuchi and Gen Tatara	4. 巻 92
2. 論文標題 Spin dynamics with inertia in metallic ferromagnets	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 184410
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.184410	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Z. Xu, B. Gu, M. Mori, T. Ziman, and S. Maekawa	4. 巻 400
2. 論文標題 What determines the sign of the spin Hall effects in Cu alloys doped with 5d elements?	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J. Magn. Magn. Mater	6. 最初と最後の頁 184-187
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jmmm.2015.08.073	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 T. Koda, S. Mitani, S. Takahashi, M. Mizuguchi, K. Sato, T. J. Konno, S. Maekawa, and K. Takanashi	4. 巻 93
2. 論文標題 Temperature dependence of enhanced spin relaxation time in metallic nanoparticles: Experiment and theory	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 085402-1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.93.085402	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kenji Tanabe, Ryo Matsumoto, Jun-Ichiro Ohe, Shuichi Murakami, Takahiro Moriyama, Daichi Chiba, Kensuke Kobayashi, and Teruo Ono	4. 巻 253
2. 論文標題 Observation of magnon Hall-like effect for sample-edge scattering in unsaturated YIG	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Physica Status Solidi (b)	6. 最初と最後の頁 783-787
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/pssb.201552520	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yan-Ting Chen, Saburo Takahashi, Hiroyasu Nakayama, Matthias Althammer, Sebastian T B Goennenwein, Eiji Saitoh and Gerrit E W Bauer	4. 巻 28
2. 論文標題 Theory of spin Hall magnetoresistance (SMR) and related phenomena	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 JOURNAL OF PHYSICS-CONDENSED MATTER	6. 最初と最後の頁 103004-1-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/0953-8984/28/10/103004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 S. Geprags, A. Kehlberger, F. Della Coletta, Z. Qiu Er-Jia Guo, T. Schulz, C. Mix, S. Meyer, A. Kamra, M. Althammer, H. Huebl, G. Jakob, Y. Ohnuma, H. Adachi, J. Barker, S. Maekawa, G. E.W. Bauer, E. Saitoh, R. Gross, S.T.B. Goennenwein and M. Klau	4. 巻 7
2. 論文標題 Origin of the spin Seebeck effect in compensated ferrimagnets	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 NATURE COMMUNICATIONS	6. 最初と最後の頁 10452-1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms10452	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 TakahiroChiba, GerritE.W.Bauer, SaburoTakahashi	4. 巻 400
2. 論文標題 Effective exchange fields in spin-torque resonance of magnetic insulators	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 JOURNAL OF MAGNETISM AND MAGNETIC MATERIALS	6. 最初と最後の頁 163-167
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jmmm.2015.07.058	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 H. Isobe and N. Nagaosa	4. 巻 116
2. 論文標題 Coulomb Interaction Effect in Weyl Fermions with Tilted Energy Dispersion in Two Dimensions	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Lett.	6. 最初と最後の頁 116803-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.116.116803">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.116.116803</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 T. Morimoto and N. Nagaosa	4. 巻 93
2. 論文標題 Scaling laws for nonlinear electromagnetic responses of Dirac fermion	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 125125-1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.93.125125	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Y. Kawaguchi, Y. Tanaka, and N. Nagaosa	4. 巻 93
2. 論文標題 Skyrmionic magnetization configurations at chiral magnet/ferromagnet heterostructures	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 064416-1-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.93.064416	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 T. Morimoto and N. Nagaosa	4. 巻 6
2. 論文標題 Weyl Mott Insulator	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Sci. Rep.	6. 最初と最後の頁 19853-1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep19853	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 W. Koshibae, and N. Nagaosa	4. 巻 7
2. 論文標題 Theory of antiskyrmions in magnets	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Nat. Commun.	6. 最初と最後の頁 10542-1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms10542	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hideo Kawaguchi and Gen Tatara	4. 巻 94
2. 論文標題 Effective Hamiltonian theory for nonreciprocal light propagation in magnetic Rashba conductor	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 235148-1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.94.235148	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Gen Tatara	4. 巻 94
2. 論文標題 Green's function representation of spin pumping effect	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 224412-1-10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) doi.org/10.1103/PhysRevB.94.224412	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Gen Tatara, Henri Saarikoski and Chiharu Mitsumata	4. 巻 9
2. 論文標題 Efficient stopping of current-driven domain wall using a local Rashba field	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Applied Physics Express (APEX)	6. 最初と最後の頁 103002-1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7567/APEX.9.103002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 S. Seki, Y. Okamura, K. Kondou, K. Shibata, M. Kubota, R. Takagi, F. Kagawa, M. Kawasaki, G. Tatara, Y. Otani, and Y. Tokura	4. 巻 93
2. 論文標題 Magnetochiral nonreciprocity of volume spin wave propagation in chiral-lattice ferromagnets	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 235131-1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) doi.org/10.1103/PhysRevB.93.235131	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Toru Kikuchi, Takashi Koretsune, Ryotaro Arita, Gen Tatara	4. 巻 116
2. 論文標題 Dzyaloshinskii-Moriya interaction as a consequence of a Doppler shift due to spin-orbit-induced intrinsic spin current	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Lett.	6. 最初と最後の頁 247201-1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.116.247201	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Junya Shibata, Akihito Takeuchi, Hiroshi Kohno and Gen Tatara	4. 巻 85
2. 論文標題 Theory of Anomalous Optical Properties of Bulk Rashba Conductor	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 J. Phys. Soc. Japan	6. 最初と最後の頁 033701-1-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) dx.doi.org/10.7566/JPSJ.85.033701	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Toru Kikuchi and Gen Tatara	4. 巻 92
2. 論文標題 Spin dynamics with inertia in metallic ferromagnets	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 184410
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.92.184410	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Motoaki Hirayama, Ryo Okugawa, Shoji Ishibashi, Shuichi Murakami, and Takashi Miyake	4. 巻 114
2. 論文標題 Weyl Node and Spin Texture in Trigonal Tellurium and Selenium	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Lett.	6. 最初と最後の頁 206401
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.114.206401">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.114.206401</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 A. Kamra and G. E. W. Bauer	4. 巻 198
2. 論文標題 Actuation, propagation, and detection of transverse magnetoelastic waves in ferromagnets	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Solid State Commun.	6. 最初と最後の頁 35-39
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ssc.2013.10.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 J. Flipse, F. K. Dejene, D. Wagenaar, G. E. W. Bauer, J. Ben Youssef, B. J. van Wees	4. 巻 113
2. 論文標題 Observation of the spin Peltier effect	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Lett.	6. 最初と最後の頁 027601-1--5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevLett.113.027601	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 H. Keshtgar, M. Zareyan, and G. E.W. Bauer	4. 巻 198
2. 論文標題 Acoustic parametric pumping of spin waves	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Solid State Commun.	6. 最初と最後の頁 30-34
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ssc.2013.12.026	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 F. K. Joibari, Ya. M. Blanter, and G. E. W. Bauer	4. 巻 90
2. 論文標題 Light-induced spin polarizations in quantum rings	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 155301-1--11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.90.155301	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 S. Wang, K. Xia and G.E.W. Bauer	4. 巻 90
2. 論文標題 Thermoelectricity and disorder of FeCo/MgO/FeCo magnetic tunnel junctions	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 224406-1--10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.90.224406	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 T. Chiba, G. E. W. Bauer, S. Takahashi	4. 巻 90
2. 論文標題 Current-induced spin torque resonance for magnetic insulators	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Phys. Rev. Applied	6. 最初と最後の頁 034003-1--6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevApplied.2.034003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 R. L. Stamps, S. Breitzkreutz, J. Akerman, A. Chumak., Y. Otani, G. E. W. Bauer, J.-U. Thiele., M. Bowen., S.A. Majetich, M. Klauui, I. L. Prejbeanu, B. Dieny, N. M. Dempsey, and B. Hillebrandsr	4. 巻 47
2. 論文標題 The 2014 Magnetism Roadmap	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 J. Phys. D	6. 最初と最後の頁 333001-1--28
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/0022-3727/47/33/333001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 H. Skarsvag, G. E. W. Bauer, and A. Brataas	4. 巻 90
2. 論文標題 Current-induced magnetization dynamics in two magnetic insulators separated by a normal metal	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 054401-1--9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.90.054401	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 V. L. Grigoryan, W. Guo, G. E. W. Bauer, J. Xiao	4. 巻 90
2. 論文標題 Intrinsic magnetoresistance in metal films on ferromagnetic insulators	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 161412(R) -1--5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.90.161412	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 S.T.B. Goennenwein, S. Maekawa, and G. E. W. Bauer	4. 巻 198
2. 論文標題 Spin mechanics	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Solid State Commun.	6. 最初と最後の頁 1-2
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ssc.2014.07.021	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 T. Chiba, M. Schreier, G. E. W. Bauer, S. Takahashi	4. 巻 117
2. 論文標題 Current-induced spin torque resonance of magnetic insulators affected by field-like spin-orbit torques and out-of-plane magnetizations	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 J. Appl. Phys.	6. 最初と最後の頁 17C715-1--4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1063/1.4913632	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 A. Kamra, F. P. Witek, S. Meyer, H. Huebl, S. Geprags, R. Gross, G. E. W. Bauer, and S. T. B. Goennenwein	4. 巻 90
2. 論文標題 Spin Hall noise	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 214419-1--6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.90.214419">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.90.214419</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 M. Schreier, G. E. W. Bauer, V. Vasyuchka, J. Flipse, K. Uchida, J. Lotze, V. Lauer, A. Chumak, A. Serga, S. Daimon, T. Kikkawa, E. Saitoh, B. J. van Wees, B. Hillebrands, R. Gross, S. T. B. Goennenwein	4. 巻 48
2. 論文標題 Sign of inverse spin Hall voltages generated by ferromagnetic resonance and temperature gradients in yttrium iron garnet platinum bilayers	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 J. Phys. D: Appl. Phys.	6. 最初と最後の頁 025001-1--5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/0022-3727/48/2/025001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Y. Cao, P. Yan, H. Huebl, S. T.B. Goennenwein, G.E.W. Bauer	4. 巻 91
2. 論文標題 Exchange Magnon-polaritons in Microwave Cavities	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 094423-1--6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.91.094423	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 A. Kamra, H. Keshtgar, P. Yan, G. E. W. Bauer	4. 巻 91
2. 論文標題 Coherent elastic excitation of spin waves	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Phys. Rev. B	6. 最初と最後の頁 104409-1--6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.91.104409	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Gen Tatara, Hidetoshi Fukuyama	4. 巻 83
2. 論文標題 Phasons and Excitations in Skyrmion Lattice	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Journal of the Physical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 104711-1--15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.7566/JPSJ.83.104711">http://dx.doi.org/10.7566/JPSJ.83.104711</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Henri Saarikoski, Hiroshi Kohno, Christopher H. Marrows, and Gen Tatara	4. 巻 90
2. 論文標題 Current-driven dynamics of coupled domain walls in a synthetic antiferromagnet	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 094411-1--8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.90.094411">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.90.094411</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hideo Kawaguchi and Gen Tatara	4. 巻 83
2. 論文標題 Coupling Theory of Emergent Spin Electromagnetic Field and Electromagnetic Field	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Journal of the Physical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 074710-1--6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.7566/JPSJ.83.074710">http://dx.doi.org/10.7566/JPSJ.83.074710</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Y. Ohnuma, H. Adachi, E. Saitoh, and S. Maekawa	4. 巻 89
2. 論文標題 Enhanced dc spin pumping into a fluctuating ferromagnet near T <sub>c</sub>	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 174417-1--10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.89.174417">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.89.174417</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 H. Adachi and S. Maekawa	4. 巻 198
2. 論文標題 Theory of the acoustic spin pumping	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Solid State Communications	6. 最初と最後の頁 22-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ssc.2014.02.030	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 J. Ieda and S. Maekawa	4. 巻 38
2. 論文標題 Spinmotive Force as a New Energy Conversion Mechanism	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Journal of the Magnetics Society of Japan	6. 最初と最後の頁 75-77
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.3379/msjmag.1402R008">http://dx.doi.org/10.3379/msjmag.1402R008</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 K. Uchida, H. Adachi, D. Kikuchi, S. Ito, Z. Qiu, S. Maekawa, and E. Saitoh	4. 巻 6
2. 論文標題 Generation of spin currents by surface plasmon resonance	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Nature communications	6. 最初と最後の頁 1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms6910	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Z. Xu, B. Gu, M. Mori, T. Ziman, and S. Maekawa	4. 巻 114
2. 論文標題 Sign change of the spin Hall effect due to electron correlation in non-magnetic Culr alloys	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Physical Review Letters	6. 最初と最後の頁 017202-1--5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.114.017202">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevLett.114.017202</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 L. Zhou, V. L. Grigoryan, S. Maekawa, X. Wang, and J. Xiao	4. 巻 91
2. 論文標題 Spin Hall effect by surface roughness	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 045407-1--6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevB.91.045407	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Z. Xu, B. Gu, M. Mori, T. Ziman, and S. Maekawa	4. 巻 117
2. 論文標題 Analysis of the spin Hall effect in Culr alloys: Combined approach of density functional theory and Hartree-Fock approximation	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 17D510-1--4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1063/1.4914531">http://dx.doi.org/10.1063/1.4914531</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 B. Gu, Z. Xu, M. Mori, T. Ziman, and S. Maekawa	4. 巻 117
2. 論文標題 Enhanced spin Hall effect by electron correlations in CuBi alloys	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 17D503-1--4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1063/1.4906443">http://dx.doi.org/10.1063/1.4906443</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Henri Saarikoski, Hiroshi Kohno, Christopher H. Marrows, and Gen Tatara	4. 巻 90
2. 論文標題 Current-driven dynamics of coupled domain walls in a synthetic antiferromagnet	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Physical Review B	6. 最初と最後の頁 94411
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.90.094411">http://dx.doi.org/10.1103/PhysRevB.90.094411</a>	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Gen Tatara, and Noriyuki Nakabayashi	4. 巻 115
2. 論文標題 Emergent spin electromagnetism induced by magnetization textures in the presence of spin-orbit interaction (invited)	5. 発行年 2014年
3. 雑誌名 Journal of Applied Physics	6. 最初と最後の頁 172609
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <a href="http://dx.doi.org/10.1063/1.4870919">http://dx.doi.org/10.1063/1.4870919</a>	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計220件 (うち招待講演 192件 / うち国際学会 188件)

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Effective gauge field theory of spintronics
3. 学会等名 Sol-SkyMag International Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Effective gauge field theory of spintronics
3. 学会等名 The 13th International Summer School of Theoretical Physics(SSPCM) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Spintronics without spin current
3. 学会等名 Kavli ITS (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Effective gauge field theory of spintronics
3. 学会等名 International Symposium on Magnetism and Magnetic Materials 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Spintronics theory without spin current
3. 学会等名 Spintronics XII SPIE (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Spintronics theory without spin current (plenary talk)
3. 学会等名 Euro-Asian Symposium "Trends in Magnetism" (EASTMAG-2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Recent developments in nano-magnitism and spintronics
3. 学会等名 The 10th International Conference of the African Materials Research Society (AMRS2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Phasons in Charge Density Waves -- 45 years after Lee -Rice-Anderson
3. 学会等名 Patrick Lee Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Novel Photogalvanic Effects in Weyl Semimetals
3. 学会等名 APS March Meeting 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Nonreciprocal transport in quantum materials
3. 学会等名 TPFC2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Magnetism and phonon
3. 学会等名 cetmc18 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Role of Phonons in Magnetism
3. 学会等名 Kavli ITS-APW-Tsinghua-RIKEN Workshop "Highlights of Condensed Matter Physics" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Phonons in magnetism
3. 学会等名 Fudan University Seminar (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Nonreciprocal charge transport in noncentrosymmetric superconductors
3. 学会等名 M2S2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Nonreciprocal Responses in Insulators, Metals and Superconductors: Generalization of Multiferroics
3. 学会等名 GRC: Multiferroic and Magnetoelectric Materials (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Seebeck and Spin Peltier Effects
3. 学会等名 Invited Lecture at University of California-Riverside (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Mechatronics - Mechanical Effects on Spintronics
3. 学会等名 International conference on Superconductivity and Magnetism(ICSM2018) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin mechatronics - Mechanical effects on spintronics
3. 学会等名 Kavli ITS Workshop on Topological Matter and Quantum Computing (TMQC) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin mechatronics - Mechanical effects on spintronics
3. 学会等名 Ljubljana'18, Correlated electron systems in, near, and far from equilibrium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Mechatronics-A. Einstein meets Spintronics-
3. 学会等名 Quantum Complex Matter 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Mechatronics: Mechanical generation of spin current
3. 学会等名 Spin Summit 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 アインシュタイン先生、スピントロニクスに会う
3. 学会等名 第三回新機能材料研究会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Mechatronics - A.Einstein meets Spintronics-
3. 学会等名 日本物理学会2018年秋季大会、60 years of Physical Review Letters (Condensed Matter) American Physical Society (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin-Rotation Coupling
3. 学会等名 COLLECTIVE SPIN DYNAMICS IN NANOSTRUCTURES ” workshop at University of Chinese Academy of Sciences (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin mechatronics: Mechanical generation of spin current
3. 学会等名 Invited Lecture at Max-Planck-Institute Halle (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Energy Harvesting by Spin Current
3. 学会等名 Invited Lecture at Max Planck Institute Dresden (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Mechatronics-Mechanical Generation of Spin Current
3. 学会等名 Invited Lecture at King Abdullah University of Science and Technology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Energy Harvesting by Spin Current
3. 学会等名 Invited Lecture at Columbia University (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Energy Harvesting by Spin Current
3. 学会等名 Invited Lecture at Thomas J. Watson Research Center (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Current Generation by Spin-Rotation Coupling
3. 学会等名 Spin-Caloritronics-X (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Energy Harvesting by Spin Current
3. 学会等名 Invited Talk at Tsinghua University (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Energy Harvesting by Spin Current
3. 学会等名 Invited Talk at Beihang University (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 J.C.Slonczewski: From Bubble to MRAM
3. 学会等名 the 64th Annual Conference on Magnetism and Magnetic Materials (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Mechatronics in Spintronics
3. 学会等名 Asia-Pacific Workshop 2019 on Highlights of Condensed Matter Physics (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Mechatronics in Spintronics
3. 学会等名 44th Annual Condensed Matter and Materials Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spintronics with magnetic insulators
3. 学会等名 The 60th REIMEI International Workshop "New excitations for spintronics seen with quantum beams" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spintronics with magnetic insulators
3. 学会等名 The 3rd Symposium for World Leading Research Centers - Materials Science and Spintronics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spintronics with magnetic insulators
3. 学会等名 New Perspectives in Spin Conversion Science (NPSCS2020) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spintronics with magnetic insulators
3. 学会等名 Spin and Heat Transport in Quantum and Topological Materials (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spin Cavitronics
3. 学会等名 MMM 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spintronics with magnetic insulators
3. 学会等名 Spintronics Peru 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 YIG -THE Magnet
3. 学会等名 QuSpin International Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Chiral (excitation of) spin waves in ferromagnetic films and spheres
3. 学会等名 Tohoku - Mainz - Lorraine Workshop: Future of nanomagnetism and Spintronics” (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Chiral (excitation of) spin waves in ferromagnetic films and spheres
3. 学会等名 META 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spin Cavitronics
3. 学会等名 GRC Spin Transport and Dynamics in New Geometries, Materials and Nanostructures (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spin Caloritronics with Magnetic Insulators
3. 学会等名 MLZ conference Conference Neutrons for Information and Quantum Technologies (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spin Caloritronics
3. 学会等名 Spin Caloritronics X (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 From weak to strong coupling spintronics
3. 学会等名 Autum Meeting of the Japanese Physical Society (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 YIG ?THE Magnet
3. 学会等名 NanoFront Winter Retreat 2019 of Delft-Leiden Casimir Research School (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spin Pumping at Interfaces
3. 学会等名 International Workshop on Ultrafast opto-magneto-electronics for non-dissipative information technology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spin mechanics with magnetic insulators
3. 学会等名 Spin Mechanics 5 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spin Cavitronics with YIG
3. 学会等名 Summer School on Magnonics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Who's Afraid of YIG?
3. 学会等名 8th International Conference on "Nanomaterials: Applications and Properties" (NAP-2018) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spin caloritronics with phonons
3. 学会等名 Joint European Magnetic Symposia (JEMS) 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Magnons, phonons, and photons in yttrium iron garnet
3. 学会等名 Spin Summit 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Magnon-phonon hybridization in magnetic insulators
3. 学会等名 34th International Conference on the Physics of Semiconductors (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Spintronics with magnetic Insulators
3. 学会等名 東北大金研 QuBS/QST研究会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 BAUER GERRIT
2. 発表標題 Magnons in Photonic Cavities and Resonators
3. 学会等名 IEEE INTERMAG, Singapore (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Generations and conversions of phonon angular momenta
3. 学会等名 New Perspective in Spin Conversion Science (NPSCS2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Theory of generation and conversion of phonon angular momenta
3. 学会等名 Spintronics 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Theory of chiral transport in chiral crystals
3. 学会等名 META 2019 (10th International Conference on Metamaterials, Photonic Crystals and Plasmonics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Theory of Chiral Transport in Chiral Crystals
3. 学会等名 The 80th Okazaki Conference "Chirality-induced spin selectivity and its related phenomena" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Orbital Edelstein effect as a condensed-matter analog of solenoid
3. 学会等名 APS March Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Topology and transport in inversion-asymmetric crystals
3. 学会等名 From Topology to Superconductivity (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Edelstein effects in inversion asymmetric crystals
3. 学会等名 New Excitations in Spintronics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 村上 修一
2. 発表標題 空間反転対称性の破れた系でのトポロジカル相とエーデルシュタイン効果
3. 学会等名 CUPAL ワークショップ トポロジカル物質・原子層物質の新規物性 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 New variants of Edelstein effect
3. 学会等名 Japan-Korea SpintronicsWorkshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Spin Conversion Phenomena by Various Edelstein effects
3. 学会等名 平成29年度スピン変換研究会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 村上 修一
2. 発表標題 熱流誘起フォノン角運動量の理論的予言
3. 学会等名 電子格子相互作用: 基礎物理からデバイス応用まで (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Thermal Hall effect and Berry curvature of magnons
3. 学会等名 WORKSHOP COLLECTIVE SPIN TRANSPORT IN ELECTRICAL INSULATORS (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Thermal Hall effect and topological edge modes of magnons
3. 学会等名 Conference on Frustrated Magnetism (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Berry curvature, Hall effect and topological edge modes of magnons
3. 学会等名 ICCMSE 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Who's afraid of YIG?
3. 学会等名 Collective Spin Transport in Electrical Insulators (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin caloritronics with YIG
3. 学会等名 Spin Caloritronics 8 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spintronics with magnetic insulators
3. 学会等名 York-Tohoku-Kaiserlautern reserch Symposium on "New-Concept Spintronics Device" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Who's afraid of YIG?
3. 学会等名 Workshop on Optmagnonics in Erlangen 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin Cavitronicswith YIG
3. 学会等名 COMA-RUGA 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Device Prospects for Magnetic Insulators
3. 学会等名 Gordon Research Conference "Spin Dynamics in Nanostructure" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 (Quantum) Device Prospects for Magnetic Insulators
3. 学会等名 Klaui Lab Scientific Group Retreat (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 スピントロニクス -数学からデバイスまで-
3. 学会等名 知のフォーラムプログラム報告会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Theoretical Issues of magnon in Magnetic insulators
3. 学会等名 Spin Summit 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Brillouin light scattering by magnons in spherical resonators
3. 学会等名 Quantum Spintronics at Interface (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin cavitronics with YIG
3. 学会等名 QuSpin2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 BLS -quo vadis?
3. 学会等名 Workshop "Magnonics ? Quo Vadis" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Dynamics of high-quality ferromagnetic insulator
3. 学会等名 Gordon Godfrey Workshop 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spintronics with magnetic insulators
3. 学会等名 ISIF 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin mechanics with magnetic insulators
3. 学会等名 Spin Mechanics 5 and nanoMRI-6 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Who's afraid of YIG?
3. 学会等名 Tsinghua-Tohoku Joint Workshop on Material and Spintronics Sciences (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Who's Afraid of YIG? - Spintronics with Magnetic Insulators -
3. 学会等名 Kick-off Symposium for World Leading Research > Centers, Materials Science and Spintronics-, Sendai (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Anomalous optical properties of Rashba conductor
3. 学会等名 SPIE Nanoscience + Engineering conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Green's function formulation of spin pumping
3. 学会等名 SPIE Nanoscience + Engineering conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Doppler shift picture of the Dzyaloshinskii-Moriya interaction and light propagation in systems with broken inversion symmetry
3. 学会等名 The European Conference PHYSICS OF MAGNETISM 2017 (PM '17) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 N. Nagaosa
2. 発表標題 Nonlinear and nonreciprocal responses of topological matters
3. 学会等名 Gordon Research Conference Topological and Correlated Matter (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 N. Nagaosa
2. 発表標題 Nonlinear and Nonreciprocal Responses of Topological Matters
3. 学会等名 The 7th Joint ICQs Annual Workshop on "The World of Topological Matters (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 N. Nagaosa
2. 発表標題 Dynamics of skyrmions and monopoles in chiral magnets
3. 学会等名 SPICE-Workshop on Topology Matters (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 N. Nagaosa
2. 発表標題 Nonreciprocal responses in solids
3. 学会等名 2nd PCS Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 N. Nagaosa
2. 発表標題 Physics of skyrmions and monopoles in chiral magnets
3. 学会等名 Ecole Polytechnique FCMP Paris / Palaiseau 2017 Fall (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 N. Nagaosa
2. 発表標題 Theory of skyrmion glass
3. 学会等名 Reimei/GP-Spin/ICC-IMR International Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin transport in spintronics
3. 学会等名 13th International Conference of Computational Methods in Sciences and Engineering (ICCMSE 2017) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Theory of heat and spin current
3. 学会等名 Spincaloritronics 8 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin mechatonics; Prof. A. Einstein meets spintronics
3. 学会等名 The Lecture at the University of Zaragoza (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Mechanical generation of spin current
3. 学会等名 13th International Workshop on Magnetism and Superconductivity at the Nanoscale (COMA-RUGA 2017) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Peltier effect
3. 学会等名 Spin Summit 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Theory and experiment on spin currents
3. 学会等名 MAINZ Summer School; New Directions in Spintronics Research; Spin Phenomena and Devices (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 家田 淳一; 前川 禎通
2. 発表標題 Rashba magnetic anisotropy in antiferromagnets
3. 学会等名 平成29年度スピソ変換研究会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 家田 淳一; 前川 禎通
2. 発表標題 反強磁性体におけるラシュバ効果による磁気異方性
3. 学会等名 日本物理学会2017年秋季大会(物性) (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Seebeck and spin peltier effects
3. 学会等名 ICAM Workshop on Spin, charge and energy transport in novel materials (Hvar 2017) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin currents in spintronics
3. 学会等名 Lecture at Ecole Polytechnique (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 家田 淳一; 山根 結太; Jairo, S.; 前川 禎通
2. 発表標題 電子スピンをを用いた反強磁性磁化制御
3. 学会等名 応用物理学会スピントロニクス研究会/日本磁気学会スピントロニクス専門研究会共同主催研究会「反強磁性スピントロニクスの新展開」(招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 社本 真一; 伊藤 孝; 大西 弘明; 森 道康; 松浦 直人; 赤津 光洋; 中村 充孝; 稲村 泰弘; 山内 宏樹; 中尾 朗子; 大原 高志; 茂吉 武人; 宗像 孝司; 樹神 克明; 河村 聖子; 根本 祐一; 柴田 薫; 前川 禎通
2. 発表標題 Y3Fe5012のマグノン状態密度と分散
3. 学会等名 日本中性子科学会第17回年会(JSNS 2017) (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Seebeck and spin Peltier effects
3. 学会等名 CEMS-Tsinghua-Asia Pacific Workshop (APW) Joint Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 前川 禎通
2. 発表標題 Spin Seebeck and spin peltier effects
3. 学会等名 6th JSPS Core-to-Core Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Berry curvature and topology in dipolar-exchange magnons
3. 学会等名 Spin coherence, condensation, and superfluidity (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Interplay between symmetry and topology in topological semimetals
3. 学会等名 EMN Mauritius Conference 2016 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Current-induced magnetizations in chiral systems
3. 学会等名 International workshop on Nano-Spin Conversion Science and Quantum Spin Dynamics (NSCS-QSD 2016) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Topological chiral edge modes and Berry curvature of magnons
3. 学会等名 Conference on New Trends in Quantum Heat and Thermoelectrics, International Center for Theoretical Physics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Topological semimetals and topological phase transitions
3. 学会等名 Joint Conference of New Trends in Topological Insulators (NTTI 2016) and 17th International Conference on Narrow Gap Systems (NGS 17) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Topological semimetals: topology, symmetry, and materials
3. 学会等名 The 22nd International Conference on High Magnetic Fields in Semiconductor Physics (HMF-22) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Interplay of symmetry and topology in topological semimetals
3. 学会等名 The 2nd Conference on Condensed Matter Physics (CCMP-2016) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 In-plane electric polarization of bilayer graphene nanoribbons by interlayer voltage
3. 学会等名 5th International Conference on Superconductivity and Magnetism (ICSM2016) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 村上 修一
2. 発表標題 ワイル半金属とトポロジカル相転移
3. 学会等名 第二回ディラック電子系マルチフェロイクス研究会 (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Spin(calori)tronics with magnetic insulators
3. 学会等名 International Workshop on Spintronics Memory and Logic (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Theory of magnetic insulator   metal bilayers
3. 学会等名 International Workshop on Spintronics Memory and Logic (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 From Spintronics to Spin Caloritronics
3. 学会等名 2nd International Advanced School on Magnonics 2016 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Magnon transport in magnetic insulators
3. 学会等名 Core-to-Core Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Spin(calori)tronics with magnons
3. 学会等名 Spin Caloritronics 7 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Theory of magnetic insulator   metal bilayers
3. 学会等名 Interfacial spintronics and spin waves (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 From Mesoscopic Thermoelectrics to Spin Caloritronics
3. 学会等名 New Trends in Topological Insulators 2016 and 17th International Conference on Narrow Gap Systems (NGS17) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Magnon-polarons in YIG
3. 学会等名 4th International Conference and School of the Asian Union of Magnetism Societies (ICAUMS 2016) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Spin(calori)tronics with Magnons
3. 学会等名 SpinCat PhD workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Spin Caloritronics with Yttrium Iron Garnet
3. 学会等名 SPICE Workshop Quantum Spintronics: Spin transport through quantum magnetic materials (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Who's Afraid of YIG?
3. 学会等名 Numerics meeting, QuTech (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Spin(calori)tronics of magnetic insulator   metal bilayers
3. 学会等名 International School and Conference on Nanoscience and Quantum Transport (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Aspects of magnon-phonon transport in magnetic insulators
3. 学会等名 Workshop on Simulation and Modeling of Emerging Electronics (SMEE2017) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Magnons and Phonons in YIG
3. 学会等名 37th REIMEI Workshop on Frontiers of Correlated Quantum Matters and Spintronics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Rotations and Vibrations
3. 学会等名 Spin Mechanics 4 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 パウアー ゲリット
2. 発表標題 Who is afraid of YIG?
3. 学会等名 Tohoku-Regensburg University Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Interaction effects in Weyl and Dirac fermions
3. 学会等名 SCES2016 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Nonlinear and nonreciprocal responses of topological matters
3. 学会等名 QMS2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Emergent spin electromagnetic field in magnetic Rashba conductors
3. 学会等名 International workshop on nano-spin conversion science & quantum spin dynamics (NSCS-QSD 2016) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Gen Tatara
2. 発表標題 Electron transport and emergent spin electrodynamics in magnetization textures
3. 学会等名 The Twelfth International Summer School of Theoretical Physics "Symmetry and Structural Properties of Condensed Matter" (SSPCM) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Prof. A. Einstein meets Spintronics
3. 学会等名 The lecture meeting commemorating the 30th anniversary of The Foundation Advanced Technology Institute (ATI) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Spin transport in a variety of systems
3. 学会等名 SHINES Workshop on Spins and Heat (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Mechanical Effects on Spintronics
3. 学会等名 Spin mechanics 4 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Spin Transport in Spintronics
3. 学会等名 Lecture at Peking University (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Mechanical effects on spintronics
3. 学会等名 The KITS 2017 Forum: New Horizons in Condensed Matter Physics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Magnetism in topological insulators
3. 学会等名 2015 Hangzhou Workshop on Quantum Matter and Asia-Pacific Workshop on Strong Correlated System (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Thermally driven spin current generation
3. 学会等名 2015 Hangzhou Workshop on Quantum Matter and Asia-Pacific Workshop on Strong Correlated System (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin(calori)tronics with Magnetic Insulators
3. 学会等名 Asia INTERMAG (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Spin current
3. 学会等名 4th Super-PIRE REIMEI Workshop on Frontiers of Condensed Matter Physics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Who 's Afraid of YIG?
3. 学会等名 Kwant-workshop: Spins, Coherence & Correlations (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Mechanical Effects in Spintronics
3. 学会等名 York-Tohoku-Kaiserslautern Research Symposium on New Concept Spintronics Devices (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Modelling and Simulation: a physicist 's point of view
3. 学会等名 IEEE Magnetics Society Summer School (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin Caloritronics
3. 学会等名 Spin Mechanics 3 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Mechanical generation of spin and spin current
3. 学会等名 Spin Mechanics 3 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Interfacial Fermi Loops from Interfacial Symmetries
3. 学会等名 Gordon Research Conference, Topological and Correlated Matter (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Phonons, Magnons and Spin Current
3. 学会等名 International Conference on Magnetism 2015 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Berry curvature, Hall effect and topological edge modes of magnons
3. 学会等名 20th International Conference on Magnetism (ICM2015) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Mechanicaleffects in spintronics
3. 学会等名 International Center for Nano-Systems (ICNS); Opening Workshop on Advances in Nanoscience Applications (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Who 's Afraid of YIG?
3. 学会等名 2015 SPIE Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Magnonic Hall effect and topological magnonic crystals
3. 学会等名 SPIE Optics + Photonics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Charge, heat, and spin transport & Theory practical / practical theory
3. 学会等名 The European School on Magnetism (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin(calori)tronics with Magnetic Insulators
3. 学会等名 Workshop on "Structure/Function Relationships in Materials" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin waves and spin Seebeck effect in YIG and GdIG
3. 学会等名 Non-linear Spin-Heat Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Efficiency and Enhancement of Spin-Heat Interactive
3. 学会等名 Workshop on Non-linear spin-heat interactions (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 養田大騎, 平山元昭, 横山毅人, 石橋章司, 三宅隆, 村上修一
2. 発表標題 最局在Wannier関数を用いたテルルにおける電流誘起軌道磁化・スピン磁化の計算
3. 学会等名 日本物理学会 2015年秋季大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 濱田真人, 横山毅人, 村上修一
2. 発表標題 スピン回転結合によるカーボンナノチューブのツイストモードとスピン流の相互変換
3. 学会等名 日本物理学会 2015年秋季大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Topological edge modes in condensed matter
3. 学会等名 International Workshop : Mathematical Approach to Topological Phases in Spintronics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Topological semimetal phases in spin-orbit-coupled systems
3. 学会等名 Korea Physical Society Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Efficiency and Enhancement of Spin-Seebeck Interactive
3. 学会等名 The Mainz-Tohoku-JAEA-Kaiserslautern joint workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 A. Einstein meets Spintronics
3. 学会等名 2015 Gordon Godfrey Workshop on Spins and Strong Correlations (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin(calori)tronics = spin+heat+electronics
3. 学会等名 School on Spintronics and Nanomagnetism (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Spin Hall Effects due to Critical Spin Fluctuations in Spin Glass and Other Magnetic States
3. 学会等名 Tohoku Forum for Creativity "Spintronics with Antiferromagnets" workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Spin and Heat
3. 学会等名 International Workshop 2015 "SPIN ENERGY MATERIALS" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin(calori)tronics with magnetic insulators
3. 学会等名 Future Directions in Magnetism (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin(calori)tronics with magnetic insulators
3. 学会等名 NCTS Annual Theory Meeting 2015 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Prof. Einstein meets Spintronics
3. 学会等名 The Hong Kong Forum of Physics: Novel Quantum States and Their Manipulations (HKFP-2015) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Spintronics
3. 学会等名 Workshop: CROSSroads of Users and J-PARC #17 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Spin Hall Effects due to Critical Spin Fluctuations
3. 学会等名 Asia-Pacific Workshop (APW)- CEMS Joint Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Elementary excitations of magnetic insulators and its heterostructures with normal metals
3. 学会等名 Spring Meeting of the Germany Physical Society (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Topological semimetals and chiral transport in inversion asymmetric systems
3. 学会等名 DPG Spring Meeting (Spring Meeting of the German Physical Society) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 T. Yoda, M. Hirayama, T. Yokoyama, S. Ishibashi, T. Miyake and S. Murakami
2. 発表標題 Current-induced spin and orbital magnetizations in tellurium
3. 学会等名 APS March Meeting 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 村上修一
2. 発表標題 マグノンの非対角応答の理論
3. 学会等名 日本物理学会第71回年次大会（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 濱田真人，横山毅人，村上修一
2. 発表標題 スピン回転結合を介したスピン流とフォノンの結合定数による振る舞い
3. 学会等名 日本物理学会 第71回年次大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 岡本明大，中陳巧勤，村上修一
2. 発表標題 強磁性薄膜スピン波における双極子 交換相互作用を取り入れたベリー曲率
3. 学会等名 日本物理学会 第71回年次大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 濱本 敬大
2. 発表標題 スキルミオンの位置情報の電氣的検出法
3. 学会等名 日本物理学会 第71回年次大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 石塚 大晃
2. 発表標題 重元素磁性体における揺らぎによる磁気異方性の“反転”現象
3. 学会等名 日本物理学会 第71回年次大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Gerrit Bauer
2. 発表標題 Spin(calori)tronics with magnetic insulators
3. 学会等名 MRS Spring Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 村上 修一
2. 発表標題 多様な粒子系におけるトポロジカル相
3. 学会等名 Summer School 数理物理 2014「トポロジカル相の数理」(招待講演)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 村上 修一
2. 発表標題 Theory on spin conversion function: Topological engineering of magnons
3. 学会等名 第38回日本磁気学会学術講演会(招待講演)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Topological chiral edge modes and Berry curvature of magnons
3. 学会等名 Quantum Spin Dynamics: From Exotic Excitations to Novel Transport and Non-Equilibrium Phenomena(QSD14) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 Shuichi Murakami
2. 発表標題 Topological Phases in Condensed Matter
3. 学会等名 Uppsala University-Tokyo Tech Joint Symposium in cooperation with JSPS-Stockholm (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 G.E.W. Bauer
2. 発表標題 Onsager Reciprocity in Spin Caloritronic
3. 学会等名 Spin Caloritronics VI SpinCaT (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 G.E.W. Bauer
2. 発表標題 Onsager Reciprocity in Spin Caloritronics
3. 学会等名 8th International Conference on Physics and Applications of Spin Phenomena in Solids (PASPS VIII) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 G.E.W. Bauer
2. 発表標題 Hetero Structure involving magnetic insulators
3. 学会等名 3rd International Conference of Asian Union of Magnetics Societies (ICAUMS) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Physics and Application of Spin Current in Spintronics
3. 学会等名 The 19th Science in Japan Forum on "Frontiers of Science and technology in low dimensional materials" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Various Methods of Spin Current Generation and Manipulation
3. 学会等名 SPIE Optics+Photonics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Various Methods of Spin Current Generation and Manipulation
3. 学会等名 Spin caloritronics VI (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 S. Maekawa
2. 発表標題 Spin Mechatronics -Mechanical Generation of Spin and Spin Current-
3. 学会等名 The Asia-Pacific Workshop on Strongly Correlated Systems 2014 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Theoretical design of topological superconductors in artificial structures
3. 学会等名 Materials and Mechanisms of Superconductivity 2015(M2S) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 Naoto Nagaosa
2. 発表標題 Diagrammatic quantum Monte Carlo study of electron-phonon coupled systems
3. 学会等名 Workshop on Interacting Fermions: Precision Theory and Experiment(smr 2708) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 Ryohei Wakatsuki
2. 発表標題 Fermion fractionalization to Majorana fermions in a dimerized Kitaevsuperconductor
3. 学会等名 APS March Meeting2015 (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Xiao-Xiao Zhang
2. 発表標題 Electrical transport in three-dimensional cubic Skyrmion crystal
3. 学会等名 APS March Meeting2015 (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 多々良源
2. 発表標題 Electron transport and magnetization dynamics in metallic ferromagnets
3. 学会等名 the workshop NQS2014 (国際学会)
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 多々良源
2. 発表標題 Thermal vector potential formulation of thermal transport effects
3. 学会等名 International Workshop "Nano-Spin Sciences (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 M. Hirayama, R. Okugawa, S. Ishibashi, S. Murakami, and T. Miyake
2. 発表標題 Weyl Nodes in Trigonal Tellurium and Selenium
3. 学会等名 APS March Meeting 2015 (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 T. Yoda, T. Yokoyama and S. Murakami
2. 発表標題 Orbital and spin magnetization induced by electric current in crystals with helical structure
3. 学会等名 APS March Meeting 2015 (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Hiroaki Ishizuka
2. 発表標題 "Switching" of Magnetic Anisotropy in Magnets with Strong Spin-Orbit Coupling
3. 学会等名 APS March Meeting 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Xiao-Xiao Zhang
2. 発表標題 Critical phenomena of emergent monopoles in a chiral magnet
3. 学会等名 APS March Meeting 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 濱本 敬大
2. 発表標題 スキルミオン結晶における量子化トポロジカルホール効果
3. 学会等名 日本物理学会2015年秋季大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 M. Hamada and S. Murakami
2. 発表標題 Generation of Spin and Orbital Current in Carbon Nanotubes by Spin-rotation Coupling
3. 学会等名 APS March Meeting 2015 (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 K. Nakajin and S. Murakami
2. 発表標題 Spin textures for surface states with non-Rashba-type spin-orbit interaction
3. 学会等名 APS March Meeting 2015 (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 平山元昭, 奥川亮, 石橋章司, 村上修一, 三宅隆
2. 発表標題 三方晶テルル、セレンにおけるWeyl点とスピン構造
3. 学会等名 日本物理学会 2014年秋季大会
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 養田大騎, 村上修一
2. 発表標題 らせん構造を持つ系でのスピン軌道相互作用によるスピン磁化と軌道磁化
3. 学会等名 日本物理学会 2014年秋季大会
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 濱田真人, 村上修一
2. 発表標題 スピン回転結合によるカーボンナノチューブにおけるスピン流生成と軌道磁化率
3. 学会等名 日本物理学会 2014年秋季大会
4. 発表年 2014年

1. 発表者名 田辺賢士, 松本遼, 大江純一郎, 村上修一, 森山貴広, 千葉大地, 小林研介, 小野輝男
2. 発表標題 マグノンホール効果による温度勾配の観測
3. 学会等名 日本物理学会 第70回年次大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 養田大騎, 横山毅人, 村上修一
2. 発表標題 らせん構造を持つ系における電流誘起磁化とトポロジカル相
3. 学会等名 日本物理学会 第70回年次大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 大江純一郎, 進藤龍一, 松本遼, 村上修一
2. 発表標題 磁気超格子中のカイラルエッジスピン波から誘起される逆スピンホール効果
3. 学会等名 日本物理学会 第70回年次大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 濱田真人, 横山毅人, 村上修一
2. 発表標題 カーボンナノチューブにおけるツイストモードによるスピン流とその定量的評価
3. 学会等名 日本物理学会 第70回年次大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 畑拓志, 森山貴広, 田辺賢士, 小林研介, 松本遼, 村上修一, 大江純一郎, 千葉大地, 小野輝男
2. 発表標題 膜厚の異なる界面におけるスピン波の屈折
3. 学会等名 日本物理学会 第70回年次大会
4. 発表年 2015年

〔図書〕 計4件

1. 著者名 多々良 源	4. 発行年 2019年
2. 出版社 内田老鶴圃	5. 総ページ数 240
3. 書名 スピントロニクス of 物理 : 場の理論の立場から	

1. 著者名 前川禎通, 堤 康雅	4. 発行年 2019年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 160
3. 書名 スピントロニクス	

1. 著者名 S. Maekawa, S.O.Valenzuela, E.Saitoh and T.Kimura	4. 発行年 2017年
2. 出版社 Oxford University Press	5. 総ページ数 520
3. 書名 Spin Current-Second Edition-	

1. 著者名 Shuichi Murakami	4. 発行年 2015年
2. 出版社 Wiley	5. 総ページ数 280(77-97)
3. 書名 Spintronics for Next Generation Innovative Devices	

〔産業財産権〕

〔その他〕

<p>A new tilt on an old particle  <a href="http://www.riken.jp/en/research/rikenresearch/highlights/8216/">http://www.riken.jp/en/research/rikenresearch/highlights/8216/</a>  伝導体中の準粒子スピン流による巨大スピンホール効果の観測に成功  <a href="https://www.jaea.go.jp/02/press2015/p15110601/">https://www.jaea.go.jp/02/press2015/p15110601/</a>  液体金属流から電気エネルギーを取り出せることを解明  <a href="https://www.jaea.go.jp/02/press2015/p15110301/">https://www.jaea.go.jp/02/press2015/p15110301/</a>  Researchers present new findings on mag. spin wav.  <a href="https://www.uni-mainz.de/presse/20114_ENG_HTML.php">https://www.uni-mainz.de/presse/20114_ENG_HTML.php</a>  Waermefluss bringt Spins zum Rotieren  <a href="https://www.badw.de/de/meta/presse/pressemitteilungen/2016/pm-06-16/06_Spinwellen.pdf">https://www.badw.de/de/meta/presse/pressemitteilungen/2016/pm-06-16/06_Spinwellen.pdf</a>  回転運動によって操作された原子核スピンの直接測定に成功  <a href="http://www.jaea.go.jp/02/press2014/p14052101/">http://www.jaea.go.jp/02/press2014/p14052101/</a>  大きな誘電率と磁気-誘電効果を示すナノグラニューラー材料の開発に成功  <a href="http://www.jaea.go.jp/02/press2014/p14072201/">http://www.jaea.go.jp/02/press2014/p14072201/</a></p>
---

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	前川 禎通  (Maekawa Sadamichi)  (60005973)	国立研究開発法人理化学研究所・創発物性科学研究センター・上級研究員     (82401)	

## 6. 研究組織（つづき）

	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	Bauer Gerrit (Bauer Gerrit) (10620213)	東北大学・金属材料研究所・教授  (11301)	
研究分担者	永長 直人 (Nagaosa Naoto) (60164406)	東京大学・大学院工学系研究科（工学部）・教授  (12601)	
研究分担者	多々良 源 (Tatara Gen) (10271529)	国立研究開発法人理化学研究所・創発物性科学研究センター・チームリーダー  (82401)	